

エヴァのツイートで1万字超えちゃいました。

朝陽晴空

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

シンジ「僕が上で寝たい」

アスカ「アタシが上で寝るの！」

Twitterでは読みにくいと言う感想を頂きました。

反響が多くあったと判断したのはpixivに抜粋しています。

こちらではほぼ全文載せています。

<https://www.pixiv.net/users/4696197>

LASがメインですが、他のキャラの話も少しだけあります。

台本形式がメインですが、地の文のある話もけあります。

140字がメインですが、連結して140字を超える作品もあります。

作者のページ

<https://syosetu.org/user/573/>
インスタグラムにバックアップしています。

<https://www.instagram.com/asahiharezora/>

目次

数字こじつけシリーズ1～100 (テスト投稿版)	1
英数字読みで頑張っでこじつけシリーズ	27
フォローさんの名前でLAS作品シリーズ1	42
2023年1月Twitter投稿分まとめ (アカウント凍結)	65

数字こじつけシリーズ1〜100 (テスト投稿版)

『ぶっ飛ばし恋愛』

アスカ「シンジ！アタシ、シンジの事が好きになったみたい。だから、アタシと結婚して！」

シンジ「え!?僕達まだ付き合ってもいないじゃないか」

アスカ「ま、間違えた！こ、恋人になつてください！」

ミサト「アスカつてば、慌てんぼうさんねえ♪」

#LAS #新世紀エヴァンゲリオン

『引っ越し』

シンジ「アスカ、引っ越すんだ」

アスカ「シンジとの隣の家同士の腐れ縁もこれで終わりね」

シンジ「引っ越しはいつ？」

アスカ「明日」

シンジ「そんな急に!??離れてもアスカの事は忘れないよ」

アスカ「嬉しい！明日から同居よろしくね」

シンジ「僕の家!?!」

#LAS #新世紀エヴァンゲリオン

『挿入』

アスカ「シンジつてば、グスグスしないで早く挿れなさいよ！」

シンジ「イライラしないでよアスカ、僕だつてどっちの穴に挿れれ

ばいいか分からないんだ」

みなさん、いやらしい想像をしていませんか？

アスカとシンジは新しく買ったパソコンの接続端子で迷っているだけです。

#LAS #全年齢

『毎日が食事会』

ミライ「じいじ、このピザおいしいよ！」

セイジ「ぼくのも食べてみて！」

キョウカ「アタシのも！」

ヨウタ「ぼくのも！」
サツキ「わたしも！」

メイ「アタチも！」

マリ「んっ！」

アイ「…」

リヨウ「…」

エミ「…」

シンジ「今まで綾波としか、食事してなかった父さんは大変だね」

『ゲンドウよりも効果あり』

シンジ「これは？」

リツコ「エヴァンゲリオンよ、あなたにはこれに乗って使徒と戦ってもらおう」

シンジ「そんなの無理ですよ！」

ミサト「この写真の女の子は、惣流・アスカ・ラングレー、同じエバーのパイロットよ」

シンジ「乗ります！」

#LAS #新世紀エヴァンゲリオン

『普通の鏡』

アスカ「鏡よ、鏡、シンジが好きな女の子は誰？」

鏡（アスカ）「ソレハアスカサマデゴザイマス」

アスカ「やっぱりね！」

シンジ「アスカ、洗面所の鏡に向かって何をぶつぶつ言ってるの？」

アスカ「アンタは気にしなくて良いの！」

#LAS #新世紀エヴァンゲリオン

『冷蔵庫』

ミサト「冷蔵庫が壊れてる！」

シンジ「ビールしか入ってないから問題ないです」

ミサト「父親とそっくりね」

シンジ「冷蔵庫が壊れてる！」

アスカ「シンジの作る夕ご飯や、お弁当が食べられないなんて大問題だわ！リツコに直してもらいましょう！」

ミサト「何この待遇の差」

#L A S #エヴァ

『デートの軍資金』

アスカ「おはよう！」

シンジ「：おはよう」

アスカ「朝からなにゲンキの顔をしているの！アタシとデートだつて言うのに！」

シンジ「はあ…」

アスカ「分かった！今日のデートは割り勘！」

シンジ「アスカ、ありがとう！」

アスカ「急に元気になったわね…ゲンキなヤツ…」

#L A S

『調味料』

アスカ「シンジ、料理教えて！」

シンジ「どうして？」

アスカ「シンジにお弁当とか作ってあげたいから…」

シンジ「ま、まず初めに卵焼きの作り方から！」

アスカ「あつ、失敗！」

シンジ「大丈夫甘いよ愛情が最高の調味料！」

ミサト「あたしのカレーは？」

アスカ「愛憎がこもってる」

#L A S

『GW』

ミサト「折角のGWだし、旅行に行かない？」

アスカ「GW？何それ？」

シンジ「日本にある5月の大型連休の事だよ。学校も休み」

アスカ「でもネルフで待機任務でしょ」

ミサト「この時期は使徒も休むのよ。郷に入れば郷に従えて事ね」

アスカ「ウソお!？」

シンジ「沖縄に行けるね」

#LAS

『遊園地デート』

ゲンドウ「乗るなら早くしろ、でなければ帰るぞ！」

スタッフ「あの、順番を待ってください」

アスカ「なんでアタシ達のデートに司令がついてくるのよ！」

シンジ「これからは親子仲良くしようって」

ゲンドウ「1年間待ちだど!?!?ふざけるな！」

アスカ「さつさとアンタが帰れ！」

#LAS

『鋼鉄のマッチポンプ』

アスカ「アタシの話聞してる？」

シンジ(S—DATで音楽を聴いている)

アスカ「こんな物！」(アスカ、シンジのS—DAT破壊)

シンジ「ああ、僕の沖野ヨーコが！」

アスカ「誕生日プレゼントよ！」

シンジ「S—DATだ、ありがとう！」

ミサト「なんてマッチポンプ」

#LAS

『僕には視える』

シンジ「霧島さんの隣に女の子がいるけど、誰？」

マナ「えっ!？」

シンジ「金髪で黄色いワンピースの良い子」

マナ「シンジ君、何言ってるの!?!？」

アスカ(アンタは忘れただろうけど、アタシ達は5歳の頃会ってる
のキスもした)

シンジ「今、キスされた！」

マナ「病院行こう!？」

#LAS

『ラブバトル!』

シンジ「僕が上！」

アスカ「アタシが上！」

ミサト「2段ベッドの話でまた喧嘩!?!」
アスカ「はあ!?!? 愛の強さの話!」
シンジ「僕が大陸1ならアスカは宇宙1だって」
ミサト「はあ:今度ラブ最強の2人に会わせてあげる」
アスカ「アタシ達を超えるラブラブが居るの!?!?」

続く

#L A S

『赤い現実』

シンジ「ネットも無い、電源もガスも無い、車が無いから何時間も歩くしか無い、レストランも、スーパーも、病院も無い、朝も昼も無い世界だけど、僕は隣にアスカが居るだけで満足だよ」

アスカ「ゲームしたい、美味しい物も食べたい、歩くのはイヤ」
シンジ「アスカは現実的だね:」

#L A S

『風邪』

アスカ「シンジが風邪!?!?」
ミサト「顔も赤いし、今日は病欠ね」
アスカ「バカは風邪ひかない!そうか、やっとシンジもアタシの魅力に気がついたのか、照れちゃってもう」

シンジ「アスカが可愛いのはとづくに分かってるよ」
ミサト「あら、アスカの顔も赤くなった。今日は仲良く病欠ね♪」

#L A S

『20』

コウゾウ「君達も20歳と言う節目を迎えたな」
ミサト「アスカは16歳でビール飲んでたわね」
アスカ「17歳で出産!」

シンジ「18歳で結婚!」

アスカ「法律改正で18歳で成人だし」

ミサト「明治生まれの副司令には驚きですね」

コウゾウ「俺は111歳か!」

#L A S #引っ越し後20作目

『21世紀』

ケンスケ「ドラえもんは2012年生まれが100年後に変更され
たらしいぜ」

シンジ「エヴァも22世紀にした方が良いのかな？」

アスカ「却下！アタシとシンジが会うのが100年遅れる！アタシ
とシンジはEOEの後も永遠にラブラブよ！」

シンジ「えっ!?!?」

ケンスケ「頑張れよ」

#LAS

『兄さん』

シンジ「兄さん、おはよう。アスカは？」

ヨシユア「エステルと庭で朝食前の鍛錬。昨夜言ったように、エス
テルに手を出したら君を殺すよ？」

シンジ「僕はアスカ一筋だよ！」

[https://syosetu.org/novel/2637
33/](https://syosetu.org/novel/263733/)

#LAS #ヨシユエス #エヴァ #空の軌跡

『4度侵攻』

コウゾウ「重ね重ね恥をかかせおって」

ミサト「次こそは！ユニゾンを成功させます！」

アスカ（使徒を倒したら、シンジとの同居が終わっちゃう！）

シンジ（僕もアスカと一緒に居たい）

リツコ（同居を続けると言えばこの茶番劇も終わるのに）

#LAS #ツーン・ファイブ #4度進行

『鈍チン』

レイ「私、綾波レイは碇シンジ君の事が好きだった。でも、もう終
わりにする。リリンを捨てて、2人で永遠の時間を過ごす事になるけ
ど、幸せにね、アスカ」

アスカ「ありがとう、レイ」

シンジ「えっ、2人とも僕の事が好きだったの!?!?」

アスカ「26話になってやっと気がついたの…」

#LAS

『28→14』

シンジ「アスカ、目を開けて」

アスカ「学校!?!アタシ達、14歳の制服姿になってる!？」

シンジ「ネオジエネシス、僕が望んで創った世界。また始めよう、楽しかった日の続き」

黙って頷いたアスカとシンジはキスをした。

新世紀エヴァンゲリオン新劇版END

#LAS #なぜこうならなかった

『鮎釣り』

アスカ「休みの日は釣りばかり!いつデートよ!」

シンジ「今度の休みもゲーさんと鮎釣りなんだ」

アスカ「ゲーさんにガツンと言ってやるわ!」

シンジ「黙ってたけどゲーさんは父さんだったんだ」

アスカ「パスタ作って来ました。てっ、えっ!？」

ゲンドウ「マブナの餌に最適だ」

#エヴァ2

『Baumkuchen』

アスカ「このBaumkuchen、砂糖がコーティングされていて美味しいのよ!」

シンジ「アスカの分が無いよ」

アスカ「ジャーン!2個持つてるの!」

シンジ「なら1人1個ずつだね」

アスカ「違うわ!2個を2回に分けて口移しで半分こして食べるのよ」

#LAS #糖分注意

『最後』

アスカ「えっ!?!この140字LASも最後なの?」

シンジ「やっとキーボードやマウス、パソコンを置ける机が手に入りそうなんだ。全部床の上は辛いからね」

アスカ「イヤイヤ、アタシもつとシンジと話したい!」

シンジ「大丈夫だよアスカ、小説の中でも会えるし…何!??そのハ
ンマー!?!」

#L A S

『サブスク』

アスカ「音楽聴いてるの?」

シンジ「サブスクでね」

アスカ「アタシがシンジをサブスクしたいなら、キスし続ければ良
いのかなあ?」

シンジ「そ、そうだね」

アスカ「じゃあシンジを自分のものになりたい時は?」

シンジ「○ツクス」(真顔)

アスカ「えっ!?!?」

#L A S #マルチエンド

『散々オールスターズ』

キョウコ「アスカ、どうしたの?」

アスカ「車に泥をかけられて、鳥のフンが髪に着いて…シンジとケ
ンカした」

キョウコ「シンジ君なら、部屋で待ってるわよ」

アスカ「本当!?!?」

シンジ「さつきは言い過ぎたよ、ゴメン」

アスカ「じゃあ、仲直りのキス!」

キョウコ「フッフ」

#L A S

『サシ飲み』

アスカ「シンジとサシで飲むの初めてね」

シンジ「そうですね、アスカ先輩」

アスカ「…で、酔ったついでだから言うけどね、アタシとシンジは
エヴァとかいうのに乗って戦っていたのよ」

シンジ「えっ!?!?アスカ、エヴァの事覚えてるの!?!?」

アスカ「えっ!?!?」

#L A S #シンエヴァアフター

『散髪』

ヒカリ「アスカ、髪をバツサリ切ってどうしたの!?!?」

トウジ「碇にふられたんか!?!?」

ケンスケ「碇が居るから俺は式波を諦めたのに!」

アスカ「ドイツと違って日本は暑苦しいから、髪を短くしたの。どう? ショートカットのアタシもイケてるでしょ」

ケンスケ「悔しい! 写真を売るぜ!」

#LAS

『試合』

アスカ「明日の決勝戦でアタシ達の野球部が勝って、シンジを甲子園に連れて行くからね!」

シンジ「うん、頑張つて。ハンバーグを作って吉報を待ってるよ」

—翌日—

シンジ「残念だったね」

アスカ「惣流・アスカ・ラングレーは碇シンジを世界中の誰よりも愛しています!」

シンジ「えっ!?!?」

#LAS

『渋い』

アスカ「シンジ、今度はどう!?!?」

シンジ「渋い」

アスカ「またダメなの?」

シンジ「茶葉の量が多い、お湯を冷まして、急須にお茶を入れる時間は短く! お茶を淹れる時、急須も揺らし過ぎ!」

アスカ「もうシンジってば、キスは甘いのにお茶は厳しいのね」

シンジ「師匠に比べればまだだよ」

#LAS

『死産』

キール「セカンドチルドレンとサードチルドレンの子供は生まれの
か?」

幹部A「死産だと…」

キール「何と!??その子供を依代にして計画を再開するのは不可能ではないか!」

アスカ「ミライ、ゴメンね。ゼーレから守るために死んだ事にするしかないの」

シンジ「いつか迎えに行くから!」

#L A S

『よし、行くぞ!』

アスカ「そんな…ここまでなの?」

シンジ(ここで初号機でマグマに飛び込んで、式号機を助ければ、アスカの好感度が大幅アップだ!)

ミサト「シンジ君!?!?式号機が居るのはあっちの火口よ!」

シンジ「えっ!?!?」

アスカ「助かったわレイ、無理しちゃって」

#L A R #マチガイダイバー

『私語』

アスカ「えっ!?!?ダイナーが夜マックなんて嫌よ!」

シンジ「仕方無いよ、デートでお金が足りないんだから」

アスカ「それならシンジが夕ご飯を作ってよ!」

ヒカリ「授業中よ!静かに!」

ミサト「面白いわね、もっと続けなさい」

#L A S

碓シンジ育成計画はTV版26話から来てると思います。

『死後』

ミサト「シンジ君を返して!」

リツコ「サルベージは失敗、シンジ君は…死んだのよ」

アスカ「それなら…これからアタシが初号機に乗る。少しでもシンジを近くに感じたいから…」

ミサト「アスカ…」

リツコ「碓司令、宜しいので?」

ゲンドウ「構わん、初号機とシンクロ出来れば問題無い」

#L A S

『四六時中』

またアタシはシンジに抱かれた夢を見た。
泣きたいけど、もう涙は出ない。

白い砂浜に書いたシンジの名前はLCLの波が消してしまふ。
夢の中でもいいから、一日中アタシの事を好きだと言つて。

早くLCLから帰つて来て、もう待ちきれないの。

#LAS #AEOE #惣流・アスカ・ラングレー

『夜な夜な』

アスカ「今夜もアンタの背中、貸して」

シンジ「うん」

アスカ「今日も夜の自己嫌悪に励んでるの？」

シンジ「誰かを傷つけるよりも自分が傷つく方がいいなんて臆病者の言い訳かな」

アスカ「そんな事ないわ。アタシはそんな優しいシンジが好き」

シンジ「えっ!?」

アスカ「おやすみ！」

#LAS

『酔っ払い』

シンジ「たらいまあ」

アスカ「会社でどうかした？」

シンジ「エヴァパイロットは職歴じゃないとバカにされた！」

アスカ「エヴァに乗った事後悔してる？」

シンジ「エヴァのおかげで僕にはアスカと言う世界一の奥さんがいるんだぞ！」

アスカ「そうよ！もうお酒に溺れるのはやめてね」

#LAS

『アスカ、激怒』

アスカ「アンタ達、赤いシクラメンなんか持って来て、どう言うつもりよ！」

レイ「綺麗な花だから」

アスカ「アンタたち大バカ!?ドイツでは送別会で渡す花よ！喜ぶ

なバカ！」

シンジ「良かった、アスカが目を覚ましてくれた…」

#LAS #303号室 #BEOE #惣流・アスカ・ラング
レー

『背後霊』

アスカ「うざったい、どっかに行つて」

シンジ「前の世界でアスカを助けたられなかったからこの世界のアスカだけは守ってあげたいんだ」

アスカ「トイレまでついて来る!?!」

シンジ「僕、背後霊だから」

レイ「誰と話してるの?」

アスカ「ひっ! アンタもアタシの後ろに立つな!」

#LAS #式波

『強引ゴールイン』

アスカ「シンジ!」

(ギョルルー!)

トウジ「出会い頭にデイープキスやと!?!」

シンジ「酸欠になる! 助けて!」

ミサト「あなたの奥さんよ。ほら、結婚指輪も」

シンジ「えっ!?!? 外せない呪いのアイテムかと思いました」

ミサト「2人は超法規的措置で0歳で結婚したの」

#LAS #世界最速

『強引ゴールインホーム』

ヒカリ「アスカ、お迎えが来たよ」

ミサト「さあ、家に帰るわよ」

アスカ「嫌! アンタ達と同じ空気を吸うのも」

ミサト「またやり直しましょう。シンジ君も待つてる」

アスカ「痛い! 放せ! この怪力女!」

ヒカリ「アスカ、今度こそ碇君達と本当の家族になれると良いわね」

#LAS

『誤差』

アスカ「シンジ！スカート丈を2cm詰めろと言ったのに、3cmも短くなってるじゃない！」

シンジ「ごめん」

ミサト「あたしのブラもアンダーを詰めて」

シンジ「サイズを測りますよ」

アスカ「何をやらしい事をやらせてるのよ！」

ミサト「自分で測るとバストサイズが小さくなるのよ」

#LAS

『ゴム』

アスカ「あつ、ゴムが無い」

シンジ「このままで良いと思うよ」

ミサト「ちよつと待ったあ!!2人とも部屋でナニしてるの!!」

シンジ「アスカの髪形の話です」

アスカ「ポニーテールにしようかと思ったけど、シンジはストレートのアタシでも良いって」

#LAS

『家族のけじめ』

ミサト「アスカ、あたしが留守の間、加持が持って来たスイカを勝手に食べたみたいね！」

アスカ「別にいいじゃん！3つのうちどうせ1個はアタシの分なんだし！」

ミサト「そう言うのは、家長であるあたしがどうぞ、と言ってから食べるものでしょ！」

シンジ「ミサトさん、機嫌悪いや…」

『融合アスカYou go!』

シンジ「どうして苗字を礎にしたの？」

アスカ「今のアタシは惣流、式波、オリアスの全てが合わさった新しいアスカなの。それで順序は逆になったけどさ…」

シンジ「アスカ、僕と結婚してください」

アスカ「うん！」

#LAS #融合アスカ

Q. 融合アスカの苗字は？

『ゴーヤチャンプル』

アスカ「ゴーヤ苦い！食べたくない！」

ミサト「せっかくシンジ君が沖縄旅行気分だけでもアスカに味わってもらおうと頑張って起きる料理を作ったのに、残念ね」

シンジ「別に良いよ」

アスカ「し、仕方ないわね！食べてやるわよ！」

シンジ（流石ミサトさん、作戦部長！）

#LAS

『御破算』

ゲンドウ「それでは碓家と惣流家の縁談は白紙と言う事で宜しいですな」

アスカ「そんなのイヤ！逃げるわよシンジ！」

シンジ「うん、父さん達が反対しても僕達は結婚するよ！」

キョウコ「あらあら2人とも駆け落ち？」

ユイ（私に出来るのはここからあなた達を逃がすだけ、頑張るのよ）

#LAS

『誤爆』

アスカ『シンジに告白して振られるのが怖い』送信…って、これヒカリじゃなくて、シンジのメールアドレス宛てじゃない!!」

シンジ「(ガラッ) アスカ、僕も同じだよ」

アスカ「シンジ…」

シンジ「アスカ…」

リツコ「ミサト、あなたの指示通り、アスカのスマホを遠隔操作したわ」

#LAS

『ゴックン』

アスカ「やっぱりシンジが作るものは、甘味があって美味しいわね。」

毎日の飲めないのが残念だけど」

シンジ「ありがとう、頑張つて溜めておくよ」

ミサト「これは保護者としてどうすれば…今まで何度も二段ベッドの話とかで、あたしの方が勘違いして恥ずかしい思いをしてるし…」

#LAS

『ブラック無糖』

アスカ「シンジは幼稚園から大学まで同じだけのただの幼馴染よ」
マナ「そつか、じゃあ告白しちやおうかな！」

アスカ「シンジ、マナの告白なんて受けちゃイヤよ…」

シンジ「分かっているてば、アスカ。さあ、ブラジャーを外すよ…
コーヒーを飲んだから、今夜は眠れないよ」

#LAS

『矛盾』

アスカ「アンタに同情して優しくされるくらいなら、死んだ方がマシよ！」

シンジ「アスカ…」

アスカ「アタシとキスした時、優しく抱いてもくれなかったクセに！」

シンジ「ごめん…」

アスカ「アンタがアタシのものにならないなら、アタシはアンタなんかいらない！」

#LAS #ヤンデレ

『ムーミン』

シンジ「おはよう、アスカ」

アスカ「ええっ!?!?」

シンジ「どうしたの、僕の顔に何か付いてる?」

アスカ「ア、アンタ、カバア!?!?」

#LAS

目が覚めたらカバの妖精になっていたシンジ。

これからエヴァンゲリオンの物語はどうなってしまうのか。
さーて、来週も、サービス、サービス！

『無責任艦長ミサト』

ミサト「作戦は！シンジ君とアスカが式号機にタンデムして敵を倒す！以上！」

アスカ「それって作戦？」

ミサト「別にいいじゃない、手と手を繋いだ2人は向かうトコ無敵だし。プラグスーツを着ないで入った方がもつとシンクロ率上がるかもね」

シンジ「暴走しますよ！」

#LAS

『無罪』

シンジ「アスカを…返せ…！」

神「碇シンジよ。人の身でありながら、世界を新たに創造する事は重罪である」

シンジ「はい」

神「だがその動機は少女を救いたいと言う純粋な愛。よって今回は無罪とする」

シンジ「ありがとうございます！」

アスカ「シンジ！」

神「2人とも幸せにな」

#LAS #神回

『無視しないで』

アスカ「シンジ、おっぱいの間に虫が入っちゃった。とつて。アタシ、虫に触るのが苦手なのよ」

シンジ「えっ?!?!？」

アスカ「パンツの中に虫が入っちゃった」

シンジ「ええっ?!?!？」

アスカ「アノ穴の中に虫が入っちゃった」

シンジ「…」（自分で入れたんだろ）

#LAS #惣流アスカの挑発

『無言電話』

シンジの声『碓シンジです。ただいま電話に出る事が出来ません。発信音の後、メッセージをどうぞ』

ミサト「アスカ、こんな事はもう止めなさい。シンジ君の声が聴きたいからって、リスクが高すぎるわ」

アスカ「ミサト…」

ミサト「コンラッドはパイロットを狙う事を諦めてないのよ」

#LAS

『無論』

アスカ「この際だから言っておく！シンジはアタシのものだし、アタシもシンジのもの、デートの誘いや告白なんて、全てお断りよ！」
ミドリ「碓君の方はどうなの、本当にアンタの所有物扱いで良いワケ？」

アスカ「論じるまでも無いわ！」

ミドリ「ちっ！（舌打ち）」

#LAS #新劇版学園エヴァ

『恋の胸騒ぎ』

ヒカリ「アスカ、落ちつかない様子だけど、どうしたの？」

アスカ「シンジがファーストの部屋で、スケベな事してる気がする！」

ヒカリ「考え過ぎ」

アスカ「アタシの知らない所でミサトもシンジにキスしそうな予感！」

ヒカリ「ずっと碓君とくっついてたら？」

#LAS #67389話 #エスパ

『ロック』

アスカ「今度の学園祭でバンドやりましょ！あんな感じのロックとか良いわね」

シンジ「あれはへビメタだよ」

アスカ「えっ、ロックが派手になったのがへビメタじゃないの？」

シンジ「違うよアスカ、ロックと言うのはね…」

アスカ（音楽の事を真剣に語るシンジの顔、カッコイイかも…）

#L A S

『納豆』

ミサト「アスカ、まだ納豆は食べられないの？」

アスカ「嫌よ！そんな匂いがキツくてネバネバした物！」

ミサト「シンちゃんの口移しでも？」

アスカ「食べる！」

シンジ「えっ!?!？」

#L A S

納豆が苦手な方もいるようですが…

『内心』

シンジ「アスカ、数学で分からない所があるんだけど」

アスカ「アイス奢りなさいよ（本当はタダで教えてあげても良いのよ）：こうすれば、三角形の内接円の中心が出せるわけ」

シンジ「なるほど、すごいやアスカ」

アスカ「フン、当然よ！（やった、シンジに褒められた！）」

#L A S #高校数学

『名札』

アスカ「おはよう、シンジ」

シンジ「おはよう。えっと…」

アスカ「アスカで良いわよ」

ケンスケ「アスカ、おはよう」

アスカ「この名札が見えない!?!?：そうりゆうさんって呼びなさい！アタシをアスカと呼び捨てにして良いのはシンジだけよ！」

ケンスケ「理不尽だ…」

#L A S #入学式 #難読漢字

『宇宙飛行士』

シンジ「アスカ、初めての船外作業、大丈夫？」

アスカ「ちよろいもんよ、シンジは船の中から見なさい！」

ケンスケ「やばい、惣流の宇宙服のブースターが暴走を始めたぞ！」

トウジ「何やて!?？」

レイ「彼女を結ぶロープが保たない！」

シンジ「アスカ！」

アスカ「シンジーっ！」

#L A S

アスカ「あれから14年、アタシはコールドスリープ状態で宇宙を漂っていた訳ね…」

シンジ「アスカが救出されたって聞いた時、直ぐにでも駆け付けたかった、ゴメン」

アスカ「良いのよ、アンタにはもう家庭もあるんだし。で？アタシに何の用？」

シンジ「守ってほしいんだ。僕とレイの子供を」

#L A S

『名残惜しい?』

ミサト「2人ともこの葛城家を出て行くのね、寂しい?」

シンジ「家事地獄から開放されると思うとすつきりします」

ミサト「シンちゃん、つれないこと言わないで」

アスカ「アタシはミサトほどズボラじゃないわ」

ミサト「シンちゃん、やっぱり待って！ I need you！」

#L A S

『七夕』

配達員「特務機関ネルフ様、短冊7777枚をお届けにあがりました」

ミサト「アスカ、法人名義でそんなに大量に買ってどうするの?」

アスカ「シンジと半分こしてお互い一生一緒に居たいと願いを書くの」

シンジ「僕が3, 889枚書く!」

アスカ「嫌!シンジは3, 888枚!」

ミサト「喧嘩しない！」

#LAS

『ナンパ』

リョウジ「シンジ君、コーヒーでも飲まないか？」

レイ「碓君、水を飲みながらお話しましょう」

ゲンドウ「シンジ、味噌汁を飲みながら語り合わないか」

ミサト「シンちゃん、ビール！」

アスカ「何でシンジばかりナンパされるの!?!」

ヒカリ「アスカはシンジ君の事ばかり話すからよ」

#LAS

『泣くな』

シンジ「うえーん、お母さん！」

ゲンドウ「泣くなシンジ。隣りに立っている娘は必死に涙を堪えている」

シンジ「アスカ…?」

ゲンドウ「彼女を護れるくらいの男になれ」

<https://syosetu.org/novel/264806/19.html>

#LAS #まともなゲンドウ

『八方美人と優しさ』

シンジ「僕って八方美人かな。自信が無いから、敵を作らないようにしている」

アスカ「アタシってワガママなだけだと思う？」

シンジ「そうじゃないから好きになったんだ」

アスカ「アタシもシンジの優しさに引かれたの。アタシと付き合うと敵が出来るわよ、覚悟しなさい！」

#LAS

『バイク』

アスカ「落ちないようにしっかりと掴まるのよ。胸を掴むな！」
シンジ「じゃあ僕が運転するよ…背中にくっ付いたアスカの胸が…
運転に集中出来ない！」

ミサト「2人で別々のバイクに乗れば良いじゃない」
2人「ベッドもバイクも一緒が良い！」

ミサト「じゃあ二段バイク？」

#LAS #二段バイク

『ぱふぱふ』

アスカ「ねえシンジ、ぱふぱふって知ってる？」

シンジ「何それ？」

アスカ「高校生になったアタシなら出来ると思うんだけどね…」

#LAS #エヴァンゲリオンANIMA

『歯磨き』

アスカ「シンジ、アタシと同じ歯磨き粉を使ったわね！」

シンジ「いいじゃないか、同居しているんだし、同じ歯ブラシを使っているわけじゃないだからさ！」

アスカ「だって、シンジとキスした時に同じ味がするじゃない！」

シンジ「えっ!?!？」

アスカ「えっ!?!？」

#LAS

『恥』

コウゾウ「君達の仕事は何だね」

アスカ「エヴァの操縦です」

コウゾウ「そうだ！君達はエヴァのパイロットだ。訓練をサボって
までデートとは何事だ」

アスカ「アタシとシンジがラブラブになれば、石破ラブラブ天驚拳
みたいな技が出来るはずです！」

コウゾウ「もういい。恥をかかせおって」

#LAS

『箱』

アスカ「シンジ、プレゼントあげる」

シンジ「ありがとう」

(風船の割れる音)

アスカ「ビックリ箱よ！って何泣いているのよ！」

シンジ「アスカから貰えるなら嬉しいよ。はい、お返し」

アスカ「手袋なんて、この暑いのに何の役に立つのよ！」

シンジ「ドイツに帰っても僕の事思い出してね」

#LAS

『鼻血』

アスカ「シンジつてばさつきから、アタシの事を見ていやらしい事ばかり考えているでしょう。鼻血が出っ放しじゃない！」

シンジ「僕、鼻の粘膜が弱くて。花粉症で鼻をかむと血が出るんだ」

アスカ「それは大変ね」

#LAS

『白衣』

アスカ「アハハハハハ！」

シンジ「何を飲ませたんですか！」

リツコ「笑い薬。笑顔のアスカが好きでしょう？」

シンジ「違います！」

リツコ「アスカを泣かせる力があれば、笑わせる力もシンジ君は持っているはずよ」

リツコ「LASはミサトの独壇場では無いわ」

#LAS #赤木リツコ

『クローン』

シンジ「素材の発注したよ」

アスカ「ありがとう」

シンジ「クローンを新しく作っても、全く同じ物は出来ないんだよ」

アスカ「アタシの代わりに消えてしまったあの子達を助けたいの、アヤナミシリーズもね。でもシンジは渡さん！」

#LAS #式波・アスカ・ラングレー #アフター新劇場版

『天然温泉』

ミサト「まさか、こんな所に温泉があるとはね」

アスカ「入る入る♪シンジ、覗いたらコロスわよ！」

リヨウジ「さて、行くかシンジ君。覗かない方が失礼と言うものだ」

(パンチと何が倒れる音)

アスカ「バカシンジ、返り討ちよ！」

倒れていたのは…

シンジ「ク」

リヨウジ「マ」

#LAS

『焼け木杭』

シンジ「14年ぶりだね」

アスカ「そうね」

シンジ「アスカはあれから誰かと付き合ってるの？」

アスカ「アタシと釣り合う男が居なくてね…」

シンジ「僕もずっとメツシーだった。喧嘩別れした僕達だけど、や

り直せないかな？」

アスカ「二段ベッドからね！」

#LAS

『2人の国』

シンジ「国外追放…か」

アスカ「エヴァの利権に目が眩んだ連中の仕業、エヴァを消したシ

ンジへの逆恨みよ！」

シンジ「どうしようかな？」

アスカ「アタシ達の樂園を作りましょう！」

シンジ「えっ!?!?」

アスカ「アイツらの手の届かない、遠くの土地で」

#LAS

総理「LAS国など、戯言です！」

事務総長「黙りなさい！住民・憲法・土地が揃っている以上、国連

はLAS国を独立国と認めます！良く頑張りましたね、アスカさん、

シンジさん」

シンジ「ありがとうございます！」

アスカ「やったね！」

シンジ「キスなんて恥ずかしいよ」

事務総長「若き2人に祝福あれ！」

#LAS

『櫛』

シンジ「アスカ、同居の記念にプレゼント」

アスカ「櫛？」

シンジ「アスカの髪は長くて綺麗だから」

アスカ「な、何を言いやがるのよ大馬鹿シンジ！まあ、ミサトの毛の付いた櫛を使うのも癪だから貰ってやるわよ！」

シンジ「僕の給料の3カ月分だよ」

アスカ「ええーっ!?!」

#LAS #結婚

『救護』

アスカ「シンジが溺れた!?じゃ、じゃあ、人工呼吸とかしないとダメよね」

ミサト「アスカ、照れてる場合じゃないわよ」

アスカ「分かっている!スーハー、スーハー」

シンジ「ありがとう、助かったよ綾波」

アスカ「何でアンタが先に助けちゃうのよーっ!!」

#LAS

ミサトは自制したのに（笑）

『区役所にて』

アスカ「あの、ここここ」

受付「はい？」

アスカ「婚姻届はどこですかっ！」

受付「あそこにありますよ。おめでとうございます」

アスカ「ああああありがとうございます！」

（ドタバタ）

（φ（・）（・））

アスカ「はいっ、書きました」

受付「あの…名前の欄に碇シンジと碇アスカと有りますが、ご親戚の方ですか？」

アスカ「いえっ、アタシは惣流です！」

受付「それではここは今の自分のお名前を書いてくださいね」

アスカ「は、はひっ！」

受付「それと、証人の欄が空欄の様ですが、証人は2人必要ですよ」
アスカ「えっ!!??2人もの人にアタシ達が結婚する事を言わなければならぬんですか？」

受付「はい、その通りです」

アスカ「そ、そんなの恥ずかしい…」

受付「他にも戸籍謄本とか必要な書類がありますから、用意してから来てください」

アスカ「は、はいっ！」

シンジ「アスカ、何処へ出掛けていたの？」

アスカ「ちよつと野暮用」

こつそりと婚姻後を出そうと思ったアスカさん

#LAS #惣流・アスカ・ラングレー #結婚 #へっぽこなア

スカを見てニヤニヤし隊

残り回数も少ないので、長編超短編を書きました。

『癖』

アスカ「バカシンジ！」

シンジ「アスカ！」

アスカ「あつ、ごめん、いつもの癖で…」

シンジ「良いよ、別に僕は気にしてないから」

アスカ「でも周りが勘違いするじゃない、シンジがバカだって」

シンジ「構わないよ、アスカが僕に親しみを込めて言っているんだから」

アスカ「本当にバカね」

#LAS

『救急』

アスカ「シンジがトラックに跳ねられた!!?お願い神様!アタシの

命をあげるから、シンジを助けて！」

魔神「クツクツク、それでは命を貰うぞ！」

神「させるか！とおっ！…娘よ、命を無駄にするものではない。ハッ！」

アスカ「シンジが生き返った!?!？」

神「今度こそ2人とも幸せにな」

#LAS #神回

『物流・アスカ・ラングレー』

シンジ「おはようアスカ…って、何コレ珍〇景!?!?家中ケーキだらけなんだけど!?!ケーキバイキングの会場みたいになってるよ！」

アスカ「ちよつち、作り過ぎたみたい。誕生日おめでとう、シンジ」

#LAS #礎シンジ誕生祭2022

100話目

今までありがとうございました

リメイク希望の方は拍手ボタンで教えて下さい。

<https://haruhizora.web.fc2.com>

webclap.html

英数字読みで頑張つてこじつけシリーズ

『Fall in Lava, and Love』

ドイツに居た頃、初号機が使徒を3体も殲滅させたと聞いてアタシは焦っていた。

正式なエヴァ、エースパイロット。

ナンバーワンとして評価されるのはアタシのはず。

使徒の最期の足掻きでパイプを裂かれて溶岩の海に沈む式号機。

#LAS #新世紀エヴァンゲリオン #アスカ

「そんな、これまでなの?」

直後に奇跡が起こった。

沈み行く式号機が強い力によって引き上げられたのだ。

視線を上に向けると、身を乗り出して腕を伸ばす初号機の姿。

初号機はD型装備じゃないからATフィールドを張っていても、溶岩の熱さはパイロットに伝わるはず。

#惣流・アスカ・ラングレー

「バカ、アタシなんかの為に無茶しちゃって」

バカシンジは単なる同僚、単なる同居人だったはずだ。

でもこの瞬間、アタシの心の中に特別な感情が芽生えた。

溶岩の海とは別ものものに、アタシは落ちてしまったのだ。

何って? 恥ずかしいからそこまで言わせないで。

#マグマダイバー #アスカ・ラングレー

今までシンジにはきつく当たって来たけど、少しは優しくしてやろう。

「ご飯やお弁当も素直に美味しいって言ってあげよう。」

アイツはアタシの事をどう思っているのかな?

命懸けで助けているんだから、好意は持つてるはずよね。

今夜アイツに言うセリフは決まっている。

#ラブラブアスカシンジ

「ねえシンジ、キスしようか?」

『シックスセンス』

シンジ「ねえアスカ、エヴァに乗ると心が落ち着く感じがしない？」
アスカ「うん、何かママに抱き締めてもらっているような感じがするわ」

シンジ「使徒の攻撃が…見える！」

アスカ「全てお見通しよ！」

コウゾウ「2人の直感、鋭過ぎはしないか？」

#LAS #ニュータイプ #スパシン

『ウイイレ』

アスカ「加持さん！ナイスシュート！」

リョウジ「ありがとな」

アスカ「シンジ、元気無いわね？」

シンジ「僕は加持さんみたいなeスポーツ選手になれそうにないや」

アスカ「アンタバカ!?アタシは加持さんに憧れているだけ。アタシは好きなチェロを弾いていればいいの」
(チュツ)

#LAS

『テンパランス』

ミサト「逆位置が出たか…イヤな予感がするわね」

アスカ「シンジ！シャンプーを買っておけて話で置いたでしよう!?」

シンジ「今日は買い物に行く時間が無かったんだ。暇だったら自分で買に行けばいいだろ！」

アスカ「アタシは日本に来たばかりなのよ！」

#LAS

シンジ「アスカ、何か食べたいものはある？」

アスカ「ハンバーグが食べたい…けど大丈夫？」

シンジ「アスカが手伝ってくれるなら」

アスカ「うん、分かった」

ミサト「テンパランスの正位置。上手く行っているようね」

リツコ「いつの間にタロット占いなんて覚えたの？」

ミサト「異世界を冒険した時に出来た友達にね」

#LAS

『12th ANGEL』

シンジ「どうしてアスカも飛び込んでくるんだよ！使徒に飲み込まれるのは僕だけで良いだろ!?!？」

アスカ「アタシは借りを返さないと気が済まないのよ！貸しを作ったまま、消えるなんて許さないからね、シンジ！」

シンジ「じゃあ、これで貸し借り無しだね」

#LAS #使徒レリエル

アスカ「結局、アタシはシンジを助けてない。喧嘩してなかったら、使徒に突撃して飲み込まれていたのはアタシの方。…もしそうだとしたら、また助けに来てくれた？」

シンジ「もちろん、アスカは僕の…好きな子だから」

アスカ「ありがと、素敵なシンジ様！」

シンジ「照れ臭いよ」

#アスカ・ラングレー

アスカ「死ぬかもしれないって時くらい、喧嘩はやめて素直になりた
いじゃない。もしここを生きて出られたら、キスしようか？」

シンジ「…そうだね」

アスカ「エヴァではこうして、手と手を繋ぐ事しか出来ないわ
ね…」

マヤ「使徒の内部から高エネルギー反応！」

リツコ「まさか!?!？」

#ハレ晴れユカイ

『Fall in lava, end love』の続編です。

トウエルブでネタが他に思い付かない！

新劇版の第12使徒は二次創作作品が1個も無いですね。

自分の連載作品と似た展開ですが、ご容赦ください。

ハレ晴れユカイの歌詞をイメージしました。

#惣流・アスカ・ラングレー #エヴァ英数字SSシリーズ

『ファンクラブ』

ケンスケ「ファンクラブの会報、見たか？」

トウジ「アスカ、楽しみやな」

シンジ（いつの間にアスカのファンクラブが!?…アスカが他の男にNTRれるなんて嫌だ、なんとかしないと…）

トウジ「どうしたんや、青い顔をして？」

#LAS

シンジ「碓シンジは惣流アスカを世界の誰よりも愛しています！」

アスカ「ななななななにを言い出すのよバカシンジ！」

トウジ「せやか」

ケンスケ（欠伸）

アスカ「なにその薄っぺらい反応!?相田、アンタはアタシの事を高嶺の花だとか言ってたかった？」

ケンスケ「今はマナと付き合ってるしな」

#LAS

トウジ「ワシもヒカリと付き合うとるし、自分らやつと言っておったか。綾波も渚に告白したらしいなあ」

ミサト「おはよう!みんな。今朝は旦那とのキスが長引いて遅刻しちゃった♪」

アスカ「何か腹立つ!シンジ、教室の外へ非リア充を探しに行くわよ!」

シンジ「とほほ…」

#LAS #リア充4連鎖

『After 13years 参号機事件ファイル』

リツコ「やつと使徒の細胞除去手術が終わったわ。これであなたは正真正銘のヒトよ」

アスカ「フン、さつさとアタシのクローンを作って置き換えれば良かったのよ。アタシなんて破棄してさ」

ミサト「そんな事、出来るはずないでしょう?」

#LAS #エヴァ

リツコ「あなたの身体は急激に成長する事になるわ」

ミサト「失われた時間を取り戻すために、行きましょう、第三村に」
アスカ「腕をそんなに強く引っ張らないでよ！」

ヒカリ「本当にアスカなの？」

トウジ「昔のままやんか」

ケンスケ「13年前のままなんて、あり得るのか？」

#式波・アスカ・ラングレー

ミサト「ちよつと事情があつてね、でも本当のアスカよ」

アスカ「ヒカリ、すっかり大人になったわね」

ヒカリ「うん、あれから結婚したの」

トウジ「ワシとヒカリの子や」

ケンスケ「式波、案内してやるよ。アイツの所に。今の時間、スイ

カ畑に居るはずだ」

アスカ「別にシンジに会いたくなんか…」

#第三村

アスカ「シンジ！」

シンジ「アスカ!？」

アスカ「シンジ…シンジイ…！」

ケンスケ「式波の心を埋めてやれるのはお前しかいない。頼んだぞ」

シンジ「うん…アスカ、僕が側で支えてあげるから…」

ミサト「本当の事、言えないわね、アスカには」

ケンスケ「はい、今の式波にはシンジが必要です」

#エヴァQ

シンジ「アスカ、すっかり身体が大きくなったね」

アスカ「数ヶ月で胸がスイカ並に大きくなるとは思わなかったわ」

シンジ「それは大げさだよ」

アスカ「シンジ、アタシはもう大丈夫だから、奥さんの所に戻りなよ」

シンジ「えっ!?!？」

アスカ「結婚指輪。慌てて外したみたいだけど跡が残ってた」

#Q展開

シンジ「妻とは離婚したよ。子供も居ないし」

アスカ「えっ!?!?」

シンジ「僕はずっとアスカが好きだ。13年経った今でも気持ちは変わらない」

アスカ「アタシでいいの!?!?中身は13歳のお子様なのよ?」

シンジ「だから僕が側に居てあげなくちゃ」

アスカ「アタシもシンジが好き、ずっと一緒に一緒よ…!」

#LAS

プロゴルファー・アスカ』

アスカ(このバンカーショット、直接チップインすればレイに勝てる)

シンジ「アスカ、無理しないで。カップに寄せてプレーオフで良いじゃないか」

アスカ「アタシは奇跡を起こすのよ!」

アナウンサー「何とチップインイーグル!アスカ選手の逆転優勝です!」

#LAS #ゴルフ

解説のマルヤマ「見事ですな」

アスカ「やったあ!オジ様が買ってくれたフォーティ〇ンのクラブのお陰です!」

ゲンドウ「いや、君の実力だ!」

レイ「負けたわ。私の完敗よ」

アナ「勝利者インタビューの後は結婚式が行われ…ます!?!?」
ゲンドウ「招待の手間が省けたな」

#アスカ・バーディラッシュ #最終回

『15-0』

シンジ「アスカ、本当にテニスを止めるの?全米オープンで優勝したのに、勿体無いよ!」

アスカ「加持さんってば、アタシを裏切って他の女の所へ行ったのよ!」

シンジ「アスカはもう1人前になったって言ってたじゃないか」

アスカ「あれからアタシは大会で負け続けて笑い者だわ！」

#LAS

シンジ「試合に負けてもインタビューに応じなくちゃいけないアスカの苛立ちは分かるよ。でも、アスカはテニスが大好きで頑張ってるんじゃないか」

アスカ「今はテニスなんて大嫌いよ！」

シンジ「じゃあ、僕がアスカから点を取れたら、テニスを続けてくれるね？」

#テニス #アスカ・ラングレー

アスカ「アンタバカア!?!?子供の頃とは違うのよ!アタシがラブルゲームで勝てるに決まってるわ!」

レイ「15-0」

アスカ「ウソ!世界ランク1位のアタシが、アマチュアのシンジに点を取られるなんて!」

シンジ「僕はずっとアスカを研究してたから」

アスカ「ねえシンジ、新しいコーチになってくれない?」

シンジ「世界女王のアスカのコーチなんて無理だよ」

アスカ「アタシを知り尽くしているシンジと一緒になら、優勝も夢じゃないわ!」

シンジ「アスカはそうでなくちゃ」

アスカ「OKって事ね!賞金が入ったら、新婚旅行はどこが良い?」

シンジ「そこまでOKしてないよ」

アスカ「えっ!?!?」

#LAS #テニプリ

『アスカ・シックスティーン』

16歳になった惣流・アスカ・ラングレーは、後悔していた。

綾波レイを救う事が出来なかった事。

レイに引け目を感じて、シンジと離れてしまった事。

そこでアスカは14歳の自分に憑依して、やり直す事を決意する。今度こそしくじりはしない。

#LAS #逆行

『セブンティーン』

ヒカリ「碓君、それって女の子向けの雑誌よ?」

シンジ「えっと…(どうしよう、アスカには同居の事は秘密だって言われてるし)」

アスカ「シンジ、生理用品が切れたから買って来て!」

シンジ「ええっ?!?(ミサトさんにも頼まれた事無いのに!)」

ヒカリ「碓君?!?それって…」

#LAS

『最近の若い者は…』

アスカ「やった!18歳!これで堂々とシンジとSEX出来る!」

ユイ「堂々と?」

シンジ「母さん達には言われたく無いよ!」

ユイ(顔真っ赤)

アスカ「おばさまは30歳ですもんね!部屋に行きましょ、シンジ!」

ゲンドウ「待ってるぞ、ユイ」

#LAS #鋼鉄のガールフレンド2nd

『団欒』

リツコ「腹減らずの首輪。これでシンジ君の家事負担も軽減されるはずよ」

ミサト「リツコ、余計な物を作ってくれたわね。あれから葛城家の雰囲気は最悪になったわ」

アスカ「やった!シンジのハンバーグ!」

シンジ「食卓を囲むのは大切だね」

#LAS #赤木リツコ発明シリーズ

『シンジの逆襲』

怒りが溜まった碓シンジは、アスカに仕返しをしようと夜のアスカの部屋へと忍び込んだ。

シンジは水性マジックを取り出すと…寝ているアスカの額に『肉』の文字を書いた。

復讐を果たしてスッキリとした気分になったシンジは、アスカの部

屋を出て行くのだった。

#LAS #怒りシンジ

『シンジの逆襲2』

再び怒りが溜まったシンジは、仕返しをしようと夜のアスカの部屋へと忍び込んだ。

シンジは寝ているアスカの服をまくり上げた。

油性マジックを取り出し、アスカのお腹に『へのへのもへじ』を書いた。

そしてシンジは、アスカの部屋を出て行くのだった。

#LAS #怒りシンジ

『世紀間エヴァンゲオン』

シンジ「ここがセカンド・インパクトが起きる前の東京か…」

碓シンジは2019年から1999年へと時間跳躍した。

使徒となり過去の世界へと逃亡した恋人、アスカ殲滅の命令を受けての事だった。

アスカは未来で使徒となる為にセカンド・インパクトを起こす。

#LAS #19歳

発端はアスカが奇病に冒された事から始まった。

人が使徒になる病気。

アスカは使徒化する前に、命を絶つと言う決断を迫られた。

アスカ「アタシはもっと、シンジと一緒に居たい！」

大人になりきれない少女の切なる願いは、時空を越えた逃走劇と言う悲劇を生み出した。

逃げるアスカ、追うシンジ。

#LAS

シンジ「アスカ、やっと見つけた！」

アスカ「シンジ！」

アスカは満面の笑みを浮かべるが、直ぐに表情を曇らせる。

アスカ「アタシを殲滅させに来たのね」

シンジ「うん、だけどアスカを1人で逝かせはしない。僕も大人にはならない」

シンジはそう言うと、抱き合ったアスカと共に爆発した。

#リア充爆発

『カリスマ美容師』

美容師「ご指名ありがとうございます」

美容師（何？この子かわいい！早くカットしてみたい！）

アスカ「シンジはどんな髪型が良いと思う？」

シンジ「僕は今のままのアスカが好き…かな」

アスカ「シンジ：じゃあキャンセルで！」

美容師（ただ惚気に来ただけ!?!?）

#LAS #II X

『帰還者達』

ミサト「シンジ君とアスカ、帰って来ないわね」

リツコ「あの日から1年経つのね」

トウジ「早う帰ってこいや」

ヒカリ「アスカ…」

マコト「連れ戻しに行きますか？」

ミサト「いいえ、あの子達の気持ちを尊重したいわ」

アスカ「シンジ、次はエツフェル塔を見に行こう！」

#LAS #AEOE

『エアメール』

トウジ「碇から手紙が来たで」

ヒカリ「私もアスカから来たわ」

トウジ「どうせ2人の惚気話を書いてあるんやろ。ワシらの恋の進展も書いて返事を出すか！」

ヒカリ「恥ずかしいな…」

『これは不幸の手紙です…10人の人に出さないとあなたが不幸に…』

トウジ・ヒカリ「えっ!?!?」

#LHT

『高校受験』

シンジ「ただいま」

トウジ「入試の日まで海外デートとは余裕やな」
ヒカリ「2人とも、受験勉強は大丈夫なの？」
アスカ「朝も夜も猛勉強したから平気よ！」
シンジ「アスカはどこが感じやすいかとかね」
トウジ「そんなん、試験にはでんわ！」
ヒカリ「夜の勉強って、不潔よーっ！」

#LAS

『進学祝い』

ミサト「シンジ君、アスカ、高校進学おめでとう。私からのプレゼントよ」

シンジ「ダブルベッドだ…」

アスカ「アタシ達の2段ベッドはどうしたの？」

ミサト「もう使わないでしょ？」

アスカ「ううん、まだどつちが上に寝るかプレイを楽しみたいもん！」

#朝陽晴空Ⅱ2段ベッドLASの人

『ネルフ幼稚園』

園児「シンジ先生、うんで始まる言葉教えて！」

シンジ「雲梯かな」

園児「チツ」

アスカ「運送？」

園児「物流先生もダメだ」

ゲンドウ「○んこだ」

園児「やった！」

ゲンドウ「それがどうした」

園児「うわああん！組長先生怖い！」

シンジ「父さん泣かせちゃダメだよ」

#LAS

『汗』

使徒が39体も出現した世界線。

受験戦争に破れたシンジは中卒で土方仕事で家族を養っていた。

「お弁当付きのバイトは助かるよ」

「若いの、本当に良く働くなあ、正社員は難しいかもしれないけど、頑張るな」

「お帰り。疲れたでしょ？お風呂にする？ご飯にする？それともア・タ・シ!?？」

#LAS

シンジ「ご飯の後、お風呂に入ってから、アスカを食べようかな」
アスカ「いやん、シンジってば」

シンジ「ミライもセイジも弟か妹が欲しいよね」

ミライ・セイジ「うん！」

夜中のパパも汗をかいてる

夜中のパパはケモノだぜ

#LAS #父の日 #碓アスカ #シンジアスカ結婚 #新世

紀エヴァンゲリオン

『ニュース23』

『嬉しいニュースです。元エヴァンゲリオンパイロットの碓シンジさんと、惣流・アスカ・ラングレーさんが6月6日に結婚しました』

シンジ「えっ!?？」

アスカ「何でニュースで放送されるのよ！ミサトに文句言ってる」

ミサト『良いじゃない、2人は国民的カップルなんだから』

#LAS

『おめでたいニュースです。惣流・アスカ・ラングレーさんが妊娠しました。3ヶ月間、5回目の性○で成功したそうです』

シンジ「ぶっ！」

アスカ「ミサト！アタシ達を監視してるわね!?？」

ミサト「イヤね、警備の一環よ。それに、情報公開は正確にツコが言うから…」

アスカ「一連托生！」

#LAS

『24』

ミサト「アスカが居ない？」

シンジ「はい、学校から帰っているはずなんです」

ミサト「まあ、家出の可能性もあるわね。もう少し様子を見ましよう。念の為、諜報部に探させるわ」

だが、NERV 諜報部はアスカに構っている余裕はなかった。

リョウジ「碓司令を暗殺者が狙っているだど!?!?」

#LAS

シンジ「アスカ、委員長の家にもいないみたいだ」

ミサト「シンジ君、副司令から緊急招集。あなたのお父さんを狙う暗殺者が第3新東京市に居るそうよ」

シンジ「父さんが!?!?」

ミサト「シンジ君も強迫材料に使われるかもしれないわ。決して外に出ない事! 良いわね!」

シンジ（でも僕はアスカを…）

#LAS

『25th Birthday』

シンジ「あのバンド、活動25周年なんだって」

アスカ「…シンジの25歳の誕生日。アタシは遠くから『おめでとう』をそつと言う事しか出来なかった」

シンジ「ゴメン」

アスカ「だからこれからはシンジがいい歳して恥ずかしいと言ってもお祝いするからね!」

#LAS

『レベル26の壁』

アスカ「シンジ! 今日も付き合って貰うから!」

シンジ「アスカ、もう諦めなよ」

トウジ「何や、また惣流の家に行くんか?」

ヒカリ「2人とも付き合って無いの?」

アスカ「ただの幼馴染だってば!」

ケンスケ「それで1年も毎日欠かさずお互いの家を行き来するの?」

#LAS #エヴァ

アスカ「ほらシンジ、始めるわよ！」

シンジ「もうちよつとスピードを落とす方が良いんじゃないかな？」

アスカ「余計なお世話よ！」

シンジ「ほら、また同じ所でアスカのライフがゼロになった」

アスカ「だからフルで練習出来るようにユニゾンモードでやってるんじゃない、ほら最後までやる！」

#音ゲー

アスカ「今日こそはクリアするわよ！」

シンジ「そのセリフ、聞き飽きたよ」

アスカ「ん？アップデート？」

シンジ「練習モード導入だって。これからはアスカ1人で練習出来るね」

アスカ「嬉しそうね」

シンジ「この1年間毎日アスカに付き合わされたからね」

アスカ「さっさと帰れ！バカシンジ！」

#LAS

シンジ「何だろう、この胸に開いたポツカリと穴が開いた感じは……」

アスカ「シンジ！今日もユニゾンモードでやるから来なさい！」

シンジ「うん！」

トウジ「何やまたかいな」

ケンスケ「おかしいな、あのゲームにはアップデートで練習モードが追加されたはずだぜ」

ヒカリ「じゃあ2人は……！」

#LAS

『バーガーコラボ』

アスカ「悔しい！どうしてシャアに先を越されるのよ！アタシの方がシンジとデートで食べているのに！」

ミサト「シンジ君、そうなの？軍資金は充分あげているよね？」

シンジ「アスカが夕食のお金まで使っちゃうんで、僕が自腹で」

アスカ「告げ口するな！バーガーシンジ！」

#LAS

リツコ「式号機のハンバーガーを作れば、零号機と初号機の方も作る事になるわね？」

レイ「零号機のカラーは黄色。普通と変わらないわ」

アスカ「じゃあ、ブルーチーズにすれば良いじゃない！」

シンジ「紫芋のチーズもハンバーガーに合わないと思うよ」

リツコ「というわけで諦めなさい」

#エヴァ

フオローさんの名前でLAS作品シリーズ1

『Ace Rider IN homewife』

シンジ「アスカは、エヴァのパイロットの後はユーロ空軍に戻るの？」

アスカ「何を藪から棒に？」

シンジ「僕は元の生活に戻っても楽しくない人生に戻るだけだからさ」

アスカ「アタシだって、エースパイロットと見栄を張ってたけど、戦果の無いライダーだって見下されていたわ」

アスカ「アタシ達の仕事はエヴァの操縦じゃなくて、使徒を倒す事よね」

シンジ「それはそうだけど」

アスカ「空軍でもアタシはライダーと呼ばれていたわ。パイロットですら無かったのよ」

シンジ「ユーロに帰りたくないの？」

アスカ「日本で良い男を見つけて、女としての幸せを掴むのも悪くないわね」

シンジ「えっ!?!?」

アスカ「空よりも心の広いアタシはシンジにもチャンスをあげるわ！」

シンジ「えっ!?!?えっ!?!?」

アスカ「ただし!シンジもウジウジしてないでアタシに相応しい男になりなさい!アタシをユーロ空軍から除籍させた責任はとって貰うからね!」

シンジ「うん」

ミサト「シンジ君、もうアスカの尻に敷かれてるわ…」

#LAS #式波・アスカ・ラングレー

『雪道』

シンジ「うわっ、また滑った！」

アスカ「もう！転ぶ度にアタシを巻き込むのは止めてよ！おまけにラッキースケベな転び方するし！」

シンジ「僕だって狙ってやってるわけじゃ無いよ」

アスカ「スイスに着くまで何度アタシのスカートの中に頭を突っ込む気よ！」

#LAS #式波・アスカ・ラングレー

『碓シンジと碓アスカの掟』

1. 朝起きたら「好き」と言っておはようのライトキス
2. 昼休み「好き」と言ってお互いの口を掃除するようにスクリーニングキス

3. 仕事を終えて帰宅したら「好き」と言ってお疲れを取るチョコレートキス

4. 寝る前に「大好き」と言ってお精魂尽きるまでデーパーキス

#LAS #キス

『五賢龍帝デッキ』

ミサト「シンジ君、最近食費を節約しているようね？」

シンジ「ミサトさんにはバレましたか」

ミサト「アスカとのデート、そんなにお金がかかる？」

シンジ「そんな所です」

アスカ「シンジ！バトスピのパック買って来た？」

ミサト「もしかして、カードにお金をつぎ込んでる？」

アスカ「もう少しで五賢龍帝デッキが完成するのよ！」

ミサト「アスカはエヴァパイロットなのよ！こんなゲームに現を抜かして！カードは没収！シンジ君も、お金でアスカの歓心を買おうしなない！」

ミサト「これでシンジ君も美味しい夕食やお弁当を作れるし、めで

たし、めでたしね！」

リョウジ「葛城、お前いつの間に五賢龍帝デッキのカードなんて揃えたんだ？」

ミサト「ちよつちね、ラブラブアスカシンジのお手伝いをしてあげたのよ」

#新世紀エヴァンゲリオン #バトルスピリッツ #葛城ミサト
作戦勝ち

#バトスピ #エヴァ

『残念アイドル』

アスカ「美少女2人が歩いていると言うのに」

カナメ「遠巻きに見ているだけなんてね」

アスカ「アンタのせいよ、ハリセンでソースケの頭を叩いたんだって!?!」

カナメ「アイツが常識外れなバカだからよ!アスカもシンジのパンツを降ろしたらしいじゃん」

アスカ「アタシの裸を見た罰!」

トウジ「黙っていれば美少女なんやけどな」

ケンスケ「あの千鳥って子もオヤジくさいよな」

シンジ「ミサトさんも家ではあんな感じだよ」

トウジ「いや、ミサトさんはそんな事あらへん!」

ケンスケ「碓も相良も良く一緒に居られるな」

ソウスケ「任務だからな」

シンジ「ぼ、僕もそうだよ」

#クロスオーバー #LAS

『秒速30万km』

シンジ「七夕って、織姫と彦星が1年に一度会える日なんだよね」

アスカ「アンタバカね、1年に1回なんて会えるワケないじゃない」
シンジ「えっ?」

アスカ「ベガとアルタイルがどれだけ離れているか知ってる?」
4・4万光年よ。光の速さでも14年かかるのよ」

シンジ「でもどうしてアスカが七夕の事を知ってるの?」

アスカ「七夕はフィンランドが発祥の話。それが日本に伝わったの」

シンジ「そうなんだ」

アスカ「光の速さで飛べるロケットで飛んでも14年以上掛かるってわけ」

シンジ「なんだかともかわいいそうだね」

アスカ「可哀想?彦星は織姫と会ってからまるでダメ男になったから神様の罰を受けたのよ」

シンジ「そうなの!?」

アスカ「だからシンジも女に溺れるバカにならない事ね」

シンジ「僕はそんな事にはならないと思う(アスカにお弁当を作り続けたいから)」

アスカ「何よ、アタシの顔をじつと見て?」

アスカ「14年ぶりねシンジ。アタシが怒っている理由が分かる?」

シンジ「僕がアスカを助けられなかったから?」

アスカ「違う!アレはどうしようもなかった!アタシが怒っているのは、14年の間、アンタがエコヒイキとイチャついて、何もしなかった事よ!彦星も動けば、半分の7年で会えるの!」

レイ「そんな事は無かったわ。私が碇君と10,000回の言葉を交わしても、碇君はずっと式波さんの事を想っていた」

シンジ「僕の勝手な片想いだけだね」

マリ「そんな事無いニヤ！姫もずっとワンコ君の事を想って14年間料理を作り続けてるよ！」

アスカ「別にシンジのためじゃないって！」

マリ「味も分からないの？ほら、姫、ワンコ君に言う事があるでしょう？」

レイ「碓君も式波さんに言ってあげて」

アスカ「ずっとシンジが好きだった」

シンジ「ずっとアスカが好きだった」

アスカ「これからもずっと好きよ」

シンジ「これからもずっと好きだ」

2人「えっ!?!」

#ラブラブアスカシンジ #エヴァ #アスカ

#式波・アスカ・ラングレー #エヴァFF

『キスの出来ないアタシが、繰り返す』

シンジと1度で良いからキスしたかった。

アタシの事が好きだった、と心に嘘をついてシンジを突き放したアスカは激しく後悔していた。

しかし、シンジの方からアスカの事が好きだったと過去形で言われてしまったのは、アスカもそう答えるしか無いだろう。

アスカがシンジからそう告げられるのは、これが初めてでは無い。

シンジがマリと手を取り合っただけで階段を登って行く姿を線路を挟んだ反対側のホームから見送る事13回。

「また、時間を巻き戻すの？」

「正しい補完計画が発動していないからね」

アタシの背後に影の様に姿を現れた仮面を付けた男。

ソイツの名前は『アルマロス』。

ヤツはアタシの心の闇に引き寄せられる様に現れた。

「今後こそ、碇シンジ君と結末を迎えられる様に世界をやり直さないか?」

アタシはその悪魔の誘いに乗ってしまった。

「それにしても、君は強い。並の人間なら、心が壊れてしまうよ」

「フン、どうせアタシはヒトじゃないわよ」

アルマロスは言った。

運命には変えられるものと、どうしても変えられないものの2種類がある。

アタシも今まで、自分が参号機に乗らない様に、使徒にならない様に運命に抗って来た。

でもどんな手を尽くしても、アタシは使徒になり、14年後に再開するシンジからは「好きだった」と過去形で言われる。

もうアタシの心も擦り切れそうだ。

どうせ運命を変えられないのなら、最後に1回だけシンジに強引にキスしてやろうとアタシは思った。

「えっ!?」

アタシが会うなりキスの先制攻撃を加えると、シンジは驚いた顔をした。

すると突然周囲の風景が変わり、アタシはアルマロスと向き合う。

「えっ!?」

アタシの前で仮面を脱いだアルマロスを見て、アタシは驚きの声を上げた。

「これで僕も望まないインパクトの呪縛から逃れられるよ」

「僕はアスカに告白して振られるのが怖かったんだ」

アルマロスはシンジの心の闇から生まれた存在だった。

過去の自分自身に直接干渉は出来ない。

これがアルマロスが言っていた、変えられない運命の1つだ。だからシンジはアルマロスとなって、アタシを動かそうとした。

「さっさとキスしてれば遠回りせずに済んだのにね」

そう言っただけでアタシはシンジにもう1回キスをした。

14回目のやり直しで、やっとアタシとシンジはキスをする事が出来たのだ――。

アスカ「と言う脚本はどう？」

シンジ「8回繰り返しただけで炎上したアニメを知らないの？」

この後書きを含めて、最長のLAS連載短編となりました

お題はONE LAST KISSですが、歌詞のイメージを元にしたものではなく、自分流のLAS物語を紡いで見ました。

いいねを貰えたら幸いです、ここまで書いたので、多分pixivに載せますw

最近、さらつと140字で書けなくてすみません

#ラブラブアスカシンジ #ONE LAST KISS #エヴァンゲリオン

#式波・アスカ・ラングレー #新世紀エヴァンゲリオンANIMA

A #アルマロス #シンエヴァアフター

『かまってちゃん』

アスカ「ねえ、退屈でつまらないんだけど」

シンジ「見れば分かるだろ！お弁当で手が離せないんだ！」

アスカ「ねえ、シンジってば！」

シンジ「イカさんウィンナーになったのは、アスカが邪魔したせいだからね」

アスカ「タコもイカも腕は8本よ！問題無いわ！」

『自由』

自由とは、責任が伴うもの。

14歳の僕とアスカはそれが分かって居なかった。

「これがあなたの選んだ世界よ」

お腹が大きくなったアスカと一緒に戻った僕にミサトさんは厳しい目でそう言った。

僕とアスカが逃げた事で、使徒がネルフ本部まで来てしまった。

綾波は使徒を倒すために自爆し、使徒に負けた人類は滅亡するはずだった。

でも海と空と大地が赤く染まっても、人類は滅亡しなかった。

父さんは嘔吐きだとミサトさんは言っていた。

だから、ヴェイレと言う組織を作って父さんの計画を阻止する。

そのために僕は戦う。

アスカと産まれてくる子供を守るため。

使徒によって引き起こされた大災害の後、僅かに生き残った人が暮らす第三村。

それでも僕達は歓迎されなかった。

「委員長！何をするんだよ！」

シヨックだったのは、委員長が会うなりアスカのお腹を蹴った事だ。

「2人が逃げたせいで、鈴原は！」

トウジは4人目のパイロットにされた。

僕達の補充で。

僕が安易に自由を求めたせいで悲劇がまた生まれた。

アスカは流産して心も壊れた。

その後、僕は責任を取る形で世界を創った。

アスカとまた出会って恋に落ちた。

ミライにはお姉さんが居たんだよ。

今の僕は自由だ。

産まれてくるはずだったあの子の分まで責任を取ってアスカ達を

幸せにしよう」と決意した。

#LAS #アスカ 妊娠 #エヴァ

『にいに、にいに』

アスカ「にいに、今日のご飯はなあに？」

シンジ「ジャガイモのスープだよ」

僕はアスカが幼い頃に食べてた料理しか作らない様に命令された宇宙から光を放つ使徒と戦った日からアスカは僕をいにと呼ぶリッコさんはアスカは自分が幸せだった頃まで心に戻して、傷を癒やしていると言った

僕は学校を休みずっとアスカと居る

アスカは自分が14歳の体だと分かってない

僕の膝の上に乗ったり頬にキスの嵐

でも本当に僕が困ったのは夜寝る時

僕を抱いて寝ると言って聞かない

昔と違って背中合わせじゃなくて向き合って

アスカ「にいに！硬い物がお股に当たって痛い！」

早く元に戻って欲しい

#幼児アスカ

『フィギュア』

シンジ「リッコさん、エヴァのフィギュア何で作って大丈夫なんですか？」

リッコ「背に腹は変えられない、エヴァを作ったり修理するにはお金が掛かるのよ」

ケンスケ「凄え！幻の4号機やMkシリーズまである！碇はどのエヴァが1番カッコイイ思う？」

シンジ「Mk6かな？」

カヲル「シンジ君も遂に審美眼が養われたようだね」

アスカ「何ですって!?アタシの式号機がカッコイイって言うてじゃない!この浮気者!」

カヲル「赤いからって3倍速いってわけじゃないし、式号機も型遅れって事さ」

シンジ「でもユニゾンの息がピッタリ合うのは式号機のアスカだよ」

アスカ「当然よ!分かっているじゃない!」

ケンスケ「シンジ、お前アスカのコントロールが上手くなったな」

#LAS #エヴァ

『お味噌汁とグルタミン酸』

アスカ「シンジ!何で毎朝みそ汁なのよ!ドイツではパンとコーヒーだったのよ!」

ミサト「それはシンジ君の私達への思いやりよ。みそ汁の出汁の昆布に含まれるグルタミン酸はね、身体を元気にする成分なの」

アスカ「それならサプリでも飲めば良いじゃない!」

ミサト「グルタミン酸は大量に摂取すると毒にもなるの」

アスカ「シンジ!何て物騒な物を食べさせてくれたのよ!」

ミサト「アスカ、シンジの首を締めない!お味噌汁から摂取する分には問題ないんだから!」

アスカ「それじゃこれからずっと毎朝アタシにみそ汁を作る事!いいわね!?」

シンジ「えっ!?」

ミサト「アスカ、それって愛の告白よ!」

『青い瞳の少女と猫』

使徒との戦いに2度も負けたアスカは、冷たい雨の降る第三新東京市を歩いていた。

「アンタも捨てられたのね」

アスカは道端の段ボール箱の中で、鳴き声をあげている青い瞳をし

た子猫を見つけた。

ヒカリの家を出て、所在不明になればミサトが直ぐにでも飛んでく
ると思った。

まさかアイツが…来るはずないわね

そんなアスカの目の前に現れたのは、第壱中学校の制服を来た少
年。

「シンジ!?？」

いや、違う!

知らないヤツだ!

アスカの見て居る前で、銀髪の少年は子猫の首を絞めようとした。

「何するんだよ!」

その少年を突き飛ばしたのは、突然姿を現したシンジだった。

「その猫は1人では生きられない。野垂れ死ぬ運命なんだよ、その子
みたいに」

ソイツの言う通りだ。

アタシは1人では生きていけない。

「でも、僕と2人なら生きていけるかもしれないだろ?」

「えっ!?？」

シンジのその言葉に、アタシは思わず顔を上げた。

「さあ、帰ろう」

シンジと一緒に帰るアタシの肩には、青い目の猫が乗っていた。

#漫画版エヴァ #渚カヲル

『休日』

ヒカリ「アスカは休日は何をしてるの?」

ケンスケ「エースパイロットを続けるための自主練か?」

アスカ「そんなの不要よ。シンジと御飯食べてゲームして寝るだけ
よ」

トウジ「何や学校に居る時と変わらん」

ケンスケ「おいおい待て待て、碓と一緒に寝てるのか!?!」

『冬月提督VS葛城艦長』

フォースインパクトを阻止するため、ヴィレは『ヤマト作戦』を決定する。

南極に到着したヴンダーに向かって7筋の閃光が走る！

「結果境界面に潜伏したネルフの2番艦が先制攻撃を仕掛けたのだ。」

しかしヴンダーは砲撃を全てバリアで防ぎ、無傷のまま沈下を始めた。

沈下したヴンダーの前にネルフの3番艦が出現。

前後から集中砲火を受けたヴンダーは、まとも無傷。

さらに艀装コクーンで隠れていたネルフ4番艦が衝角でヴンダーを貫こうとするが、折れたのは4番艦の衝角の方だった。

マリ「先生、色々と罫を張り巡らせてたみたいだけど、残念だったね」

冬月「マリ君か」

マリ「先生も初号機が2人乗りになるとは読めなかった様だね」

冬月「碓の息子と第2の少女の力でヴンダーが強化されたのか」

ミサト『艦首超ラ、ラブラブ衝撃砲、射てーっ!』

マリ「ミサトちゃん恥ずかしがってる♪」

冬月「君が言わせたのだろう。私の完敗だよ」

#LAS #エヴァ #新劇場版

『馬鹿の愛』

シンジがゲンドウの乗る13号機を倒すと、13号機のコアが露出した。

コアの中にはアスカにそっくりな少女が石像のように眠っていた。シンジ「父さん。13号機にずっとこの子を閉じ込めていたんだ」

ね」

ゲンドウ「もはや魂は砕けた。この私にもどうにもならぬ」

シンジ「それでも、僕は諦めたくない」

シンジがそう言うのと、2本の神の槍を持った式号機が姿を現した。

シンジ「アスカ、その槍でコアを貫くんのだ」

アスカ『フン、アタシのオリジナルなんてどうでも良いじゃない』

ブツブツながらもアスカはシンジに協力した。

アスカ『自分のオリジナルを眠り姫のままにしておくのも目覚めが悪いらね』

2本の槍の穂先がコアに突き刺さると、眠り姫を覆っていたコアは砕け散り、石像のようだった少女に精気が戻った。

「う…ん…」

オリジナルアスはうつすらと目を開ける。

目の前で起きた奇跡にゲンドウは驚いた様子だった。

「もう怖くないからね」

シンジはそう言ってオリアスの頭を撫でた。

「さよなら、全てのエヴァンゲリオン」

そうしてエヴァの無い世界は生まれた。

シンジと式波・アスカ・ラングレーは平和な生活を送っているよう

だったが…。

「シンジはアタシの彼氏なの！」

「お馬鹿さん、シンジはまだあなたと付き合っている訳では無いわよ」

シンジは式波アスカとオリアスの両方に腕を引かれる。

まだシンジの女難は続くのだった。

#オリアス #LAS #新世紀エヴァンゲリオン

『杖を持った老夫婦』

かつて第3新東京市と呼ばれていた、寂れた第3村。

人々が豊かな暮らしを求めて離れていくなかで、1組の夫婦はそこに留まり続けた。

2人は杖を置きベンチに腰掛けた。

「コンフォート17も遂に取り壊しが決まったみたいだね。老朽化して危ないって」

白髪の老人が呟く。

「フン、老人しか住まなくなった団地を取り壊す政府の方便よ。反対していたミサトが亡くなったから、本性を現したんだわ」

「立ち退き料が貰えるみたいだけど？」

「アタシはこの地に骨を埋める」

「アスカってば大袈裟だな」

「陽の光に照らされたら、眠くなっちゃった」

ほんの少しの昼寝のはずだったのに、僕の胸で眠ったアスカはそれきり目を開けなかった。

アスカは綺麗で穏やかな顔で逝った。

こんな皺くちやの婆さんを捕まえてバカ言ってるの！

と、いつもの反論がない。

ああ、僕も眠くなってきた、胸に抱いたアスカの身体の温もりが消える前に僕も眠ろう。

「おやすみ、アスカ」

★後書き★

シンジとアスカはエヴァの呪縛から解放され

人として歳をとって人生を終えました

丈という漢字は杖を表しているようです

#新世紀エヴァンゲリオン #シンエヴァアフター

『賢者KAZUMINA』

「姫にワンコ君、揃ってデートかい？」

深夜の淀橋署の鑑識課を2人が訪れると、マリは作業の手を止め振り返った。

「分かってる、歌舞伎町で起きた事件だよね？」

「被害者の体に付着していた香水と、同じ物を付けたホステスをシンジが見つけたのよ」

「ワンコ君の嗅覚は警察犬並だね」

「それでKAZUMINAの力を借りたいワケ」

KAZUMINAは、MAGIほどではないがマリが作った賢者の名を持つスパコンだ。

「OK！データを入力して：シンクロ率99%！」

「これで逮捕状を請求出来る！」

「KAZUMINAのお陰よ！」

「作ったのは私ニヤンだけどな」

「今度松屋でご馳走するって！」

不貞腐れるマリにアスカはそう声を掛ける。

3人とスパコンの活躍により事件は解決した。

しかし歌舞伎町は眠らない街。

また新たな事件が彼らを呼んでいる。

#式波シンジ #式波・アスカ・ラングレー #刑事カップル

#シンエヴァアフター #LAS

『鯉堂と海蝶』

シンジ「アスカのお母さん本当に広島カー〇のファンなんだね」

アスカ「アタシが赤い物が好きなのは、ママの影響かもね」

シノブ「あら、2人とも元気そうね」

シンジ「あつ、シノブさん！」

シノブは戦自の潜水夫だ。

水遊びに来ていたアスカとシンジは豪雨で増水した川の中洲に取

り残された。

2人はシノブに助けられて命を助けられた。

だからアスカも戦自の潜水夫になりたいと言いだした。

シンジ「でもアスカ、野球選手を目指すんじゃないの？」

アスカ「バカね、まだ女子は広島カー〇には入れないのよ。それに、野球じゃシンジとバッテリーが組めないし。戦自の潜水夫ならシンジと相棒を組めるでしょ？」

シンジ「そんな！勝手に僕の将来まで巻き込まないでよ！」

アスカ「もう2度とシンジを助けられない思いをしたくないのよ」

シノブ「でも戦自の潜水夫になるのは大変よ。ご両親にきつと反対されるわよ」

アスカ「シノブさん、今の相棒さんとはラブラブですか？」

シノブ「そうね♪」

アスカ「よっしゃ！俄然やる気が出てきた！」

その後、戦自に赤い服の潜水夫のペアが誕生したのだった。

『あほ毛』

アスカ「えーっ?!?空から落ちて来る使徒を手で受け止める?!?」

ミサト「作戦開始時刻は夜が明けてから。足元が暗くてエヴァがつまづいてもマズイしね。それまで、休んでおきなさい」

アスカに口を挟む余地を与えずに、ミサトは一時解散を命じた。

ミサト「何で！時間になっても3人とも来ないのよ！」

マヤ「アスカはあほ毛が跳ねているのが気になって、シンジ君と奮闘中です！」

ミサト「レイは?!?」

マヤ「彼女は前髪を切るのに失敗し、パッツンおでこになったと部屋で落ち込んでいます」

ミサト「助けて碇司令〜！」

ミサトの悲鳴が発令所に響き渡った。
#使徒サハクイエル #LAS

『鶏胸肉』

アスカ「シンジ、何をしてんの？」

シンジ「鶏胸肉をブライン液に付けているんだよ。こうすれば、柔らかくなるんだって」

アスカ「アタシの胸も柔らかくなるのかな？」

シンジ「綾波の胸は弾力があって固かったな」

アスカ「何ですって!?! アイツの胸を触った事があるの!?!」

シンジ「あれは事故だったんだ！」

その夜、ブライン液に胸を漬けるアスカの姿があった

『LAS俳句』

アスカとの

刻止まる

瀬戸の夕風

#LAS俳句

『部活』

シンジ「アスカ、全ての部活に仮入部したんだって？」

アスカ「でもどの部活もしつくり来ないから、協力しなさい！」

シンジ「何を？」

アスカ「新しい部を作るのよ！」

シンジ「そんなの無理だよ！」

アスカ「無理は承知よ、アタシが通す！」

『綾波とミシン』

「赤木博士、私にミシンをください」

「貴方が物をねだるなんて意外ね。何があったの？」

「惣流さんが碇君の服を破いたんです。だから直してあげたい」

アスカにもシンジに新しい服をプレゼントしたいと言う理由があった。

だがその手段は遠回り過ぎた。

リツコはアスカの不器用さを微笑ましく思いながらも、レイの健気さに協力したくなった。

「分かったわ、初心者でも使える最新鋭のミシンを用意してあげる」

リツコがそう言うと、レイは初めてリツコに笑顔を見せた。

「碓君、この服直してみたの」

「ありがとう、綾波！」

アスカはレイがシンジに服を渡す様子を渋い顔で見ている。

「あつ、でもアスカが買ってくれたこの服もかっこ良いと思うよ！」

シンジは慌ててアスカにフォローを入れる。

「フン、そのダサイシャツでも着てれば？」

『平常心』と書かれたシャツは、シンジが世話になっていた『先生』から貰ったものだった。

#人類ポカポカ計画 #綾波レイ #LRS #新世紀エヴァンゲリオン

『浮輪』

「アスカ〜！ボクの浮輪返してよ〜！」

「シンジ、体の力を抜けば浮くのよ、ほらほら！」

3歳のシンジは体を浮かせるコツが分からず、アスカにしがみついていた。

アスカも満更でも無い様子でシンジを引っ張りながら泳いでいた。

2人の両親もその姿を微笑ましく見守っていた。

次の日、シンジはライフジャケットで泳ぐ様になった。

「もつと海の中のお魚を見てみたい！」

でもまだシュノーケリングは難しかったようで、2人はたくさん海

水を飲んでしまった。

「もう浮輪はいらない！」

シンジの卒業宣言を聞いて我が子の成長を喜ぶゲンドウとユイだった。

#碇シンジ育成計画 #LAS #幼馴染

『雪見だいふく』

アスカ「シンジ！」

シンジ「どうしたのアスカ、そんなに慌てて!?？」

アスカ「このアイスは何なの!?？」

シンジ「雪見だいふくか、適当に買ったアイスの中に交じってたんだ」

アスカ「こんなにモチモチとしたアイス、ドイツにはなかったわよ！」

シンジ「そんなに気に入ったの？」

アスカ「ハーゲンダッツを超えたわ！」

『私から』

絶対に好きだなんて言ってるやるもんか！

シンジの方から好きだって言わせるのよ！

それがアタシの譲れないプライド。

だって…加持さんはアタシがいくら好きだって言っても振り向いてくれなかった。

そんな思いをもうしたくないのよ。

「シンちゃんがアスカにキスしたいって言ってたわよ」

よっしや！ついにシンジに好きと言わせてやったわ！

「アタシにキスしたいんだって？ミサトから聞いたわよ」

「えっ!?？僕は鯖料理にしたいってミサトさんに伝えて欲しいって言っただけだよ」

「えっ!?？」

アタシの勘違い!?!?

「僕から言わないとね。アスカ、好きだよ」

#惣流・アスカ・ラングレー #R.O.T

『住宅』

店員「お客様、どのような物件をお求めですか？」

シンジ「声が漏れたりして近所迷惑にならない家をお願いします」

店員（なるほど、お子様が多くいらっしやるのですね）

店員「それでは地下室付きの家をお勧めします」

アスカ「そこにしましょうよ!」

ミライ「ママ!」

セイジ「パパ」

ミキ「マ、マ」

アスカ「シンジ、ユウを抱っこして」

店員（数年前に紹介した物件だ。やはり子沢山の夫婦だったんだな）

シンジ「周囲に気兼ねなく出来るからって、やり過ぎたね僕達」

不動産屋の店員「ええーっ!?!?」

（子供も作品も）出来てしまったのは仕方ない

#碓大家族 #L.A.S #碓アスカ #碓シンジ #碓ミライ

『無事な姿』

「アスカが参号機から救出されたって本当ですか？」

「ええ、シンジ君が勇気を出して戦ったお陰よ」

「ああ、一刻も早くアスカの無事な姿が見たいです!」

「アスカ、無事でよかった!あれ?どうしたの?その左の目」

「ちよつと…:ね」

#L.A.S #式波・アスカ・ラングレー #エヴァンゲリオン

『水菜』

レイの提案で行われた食事会。

ゲンドウはポツリと「ユイは良く水菜を使った料理を作ってくれたな」と呟いた。

将を射たければまず馬を射よ。

アスカとレイの心に火が付いた。

「シンジ！水菜って何？？」

「私にも教えて」

「京野菜らしいよ。若い頃母さんと父さんは京都に居たらしいから…」

その日から、アスカとレイはゲンドウに水菜料理を振る舞うようになった。

リッコも2人がゲンドウの事が好きになったのかと勘違いして嫉妬心を抱く程だった。

「ねえ2人とも、碇君がとても寂しそうにしているよ？」

「はっ！？」

ヒカりに指摘されて2人は目的と手段が逆転して居たと気がついた。

将を射んとする者はまず馬を射よ。

シンジのハートを射ようとして、2人はゲンドウのハートを射るのに夢中になってしまったのだった。

『半生使徒』

ミサト「アスカ、目が覚めた？」

アスカ「ミサト？ 参号機はどうなったの？」

ミサト「使徒は殲滅扱いになったわ」

アスカ「どう言う事？」

ミサト「アスカの左眼…そこに使徒を封じ込めるので精一杯だったの。ネルフは利用価値があるとみて、助ける事に決めたのよ」

アスカ「アタシはモルモットか」

マリ「姫、目を覚ました様だね」

アスカ「誰よアンタ」

マリ「マリって呼んで♪仲間が増えて嬉しいニャ」

ミサト「彼女も使徒の力を持つパイロットよ。これからは、2人でペアを組んでネルフと戦って」

アスカ「ネルフと戦う!?」

ミサト「ここはヴェイレ、碓司令と戦う為の組織よ。司令は初号機を使ってインパクトを起こそうとしたの」

アスカ「シンジはどうなったの!?」

マリ「初号機ごと凍結されておねんねしてるよ。それよりも姫、私
といい事しよ♪」

アスカ「寄るな近寄るな！胸を揉むんじゃない！キスは嫌あ」

14年後…

アスカ「アタシ、シンジの事が好きだった」

マリ「もう姫のファーストキスも奪っちゃった！」

シンジ「そんな…」

マリ「でも大丈夫、波シリーズはワンコ君に好意を持つように作られた存在だから。姫のおっぱいも私が毎日揉み揉みしてスイカみたいに大きくなったんだよ」

シンジ「うぷぷ…」

シンジはマリとアスカの胸に挟まれて果てた。

マリ「やったね姫、14年前の復讐成功！」

#真希波・マリ・イラストリアス #エヴァンゲリオン #マリアス

『ユビの怪我』

シンジ「アスカ、その指の怪我、どうしたの？」

アスカ「エヴァの戦闘訓練でちよつとね」

ヒカリ「鈍い！アスカが碇君の為に料理したせいよ」

アスカ「ヒカリ、本当に訓練で怪我したのよ」

ヒカリ「えっ!?!?」

アスカ「シンジの作る料理は好きよ」

シンジ「えっ!?!?」

#LAS #アスカ・ラングレー #うっかり委員長 #新世紀エ

ヴァンゲリオン

『恐怖の？タクシー』

アスカとシンジは会社からタクシーで帰ろうとした。

「お客さん、運が良いですね。このタクシーは料金がタダなんですよ。

しかしSE○するまで降りられませんかね!」

「そんなカーセ○クスなんてした事無いですよ僕達!」

#シンエヴァアフター

『カーボンコピー』

アスカ「シンジ、この紙に自分の名前を書いて」

シンジ「第3新東京市の自然を守る署名? 良いよ」

アスカ「フフ、カーボン紙でシンジの署名を転写したわ!」

ミサト「婚姻届には2人の証人が必要よ!」

アスカ「ヒカリに鈴原! 手伝って欲しい署名運動があるの!」

ミサト(後で市役所からシンジ君に確認の連絡がいくのに、分かってないわねアスカは♪)

#LAS #婚姻届

2023年1月Twitter投稿分まとめ（アカウ ント凍結）

『2周目の決断』（2コマ連続小説）

ゲンドウ「シンジ、なぜ戦わない」

シンジ「もうアスカが苦しむ姿を見たくない！だから僕はアスカと一緒にどこまでも逃げる！」

ゲンドウ「人類はシン化を遂げなければならないのだ」

アスカ「そんなの、アンタが何とかしなさいよ！」

ミサト「行きなさい！あなた達の願いのままに！」

「new page」

『EOE20年後』

ミライ「あたし達、エヴァに乗りたい！」

ユウキ「パパとママが名前を変えて逃げ続けているなんて嫌だもん！」

アスカ「アタシは… 自分のお腹を痛めて産んだ子が、痛い目に遭うなんて嫌よ」

シンジ「2人は14歳。自分の意思で行動できる」

ミサト「… 待っていたわ。エバー、発進準備！」

「new page」

『初めてのお弁当』（3コマ連続小説）

アスカ「シンジ！この甘すぎる玉子焼きは何？」

シンジ「僕はアスカのために…」

アスカ「アンタのお弁当に期待して損した！アンタがアタシを心の底では嫌ってるってよく解ったわ！」

シンジ「違うよ！僕は…！」

アスカ「まだ話は終わってないわよ、逃げるなバカシンジ！」

#LAS

「new page」

『弁当の謎』

リツコ「アスカ、あなたはシンジ君に二子山に登るって言っていたわよね」

アスカ「そうだけど？」

リツコ「その予定がキャンセルになってどこでお弁当を食べたの？」

アスカ「ネルフの食堂」

リツコ「標高の高い気圧の低い場所で食べると、味が薄くなるのは知ってる？」

アスカ「あっ…！」

「new page」

『涙の謝罪』

アスカ「アタシが山頂で美味しいお弁当を食べられるように勉強したんだよ、シンジ！そんなアンタの思いやりを踏みにじってごめんなさい！アタシの事嫌いにならないで！」

シンジ「涙を流して謝ってくれる女の子を嫌いになるはずないよ。苦しいから放してくれる？／／／」

アスカ「あっ／／／」

「new page」

『エヴァンゲリオン新劇場版L.A.S.エンド』

～学校へ行くわよ！～

アスカ「アタシもシンジと同じ刻に目を覚ましたかった」

シンジ「14年間も眠り続けた寝坊助でゴメン」

アスカ「アタシだってアンタを叩き起こしたかったわよ」

#L.A.S

#式波・アスカ・ラングレー

#碓シンジ

#新世紀エヴァンゲリオン

「new page」

アスカ「バカシンジ！この寝坊助！早く起きろ！」

シンジ「何だ、アスカか…」

アスカ「アタシが起こしてやるって言ったばかりでしょ！」

ユイ「シンジ、アスカちゃんが起こしに来たんだから早く用意しなさい！」

アスカ「おばさま、おじさま、行ってきまーす！」

シンジ「行ってきます」

「new page」

アスカ「これがアタシ達の望んだ現実世界なんだから、シャキツとしなさい！ほら、手を引いてあげるから」

シンジ「うん、行こう！」

♪BGM 初めてのルー（以下略）

「new page」

『卵が先か鶏が先か』

アスカ「シンジは自分が好き？」

シンジ「分からない」

アスカ「自分が好きになれないと他人を愛せないのよ。アタシはシンジが好き。だから自信を持ちなさい」

シンジ「アスカは自分が好き？」

アスカ「分からないわ」

シンジ「なら僕がアスカを好きになる」

アスカ「おあいこね」

「new page」

『人類滅亡』

アスカ「どうしてアタシだけ残したの？」

シンジ「背中を抱いてくれる人が欲しかった。一人きりじゃ寂しすぎるから」

アスカ「誰でも良かったじゃない」

シンジ「想うと胸が焦げるほど熱くなるのがアスカだったんだ」

アスカ「ならしつかりと掴んでね。この砂のように零れ落ちないよ
うに」

「new page」

『これから妻になる』

ミサト「急に家事なんか始めちゃって」

アスカ「シンジは優しいけど、アタシは床の間に飾られるお嫁さんに甘んじるつもりはないわ。それにシンジに捨てられたくないから…。」

シンジ「アスカ！僕はそんな事しないよ！」

アスカ「じゃあアタシを強く抱き締めて…。」

#LAS

「new page」

男の戦い』（3コマ連続小説）

ケンスケ「俺だって、エヴァに乗れば惣流と…！」

ミサト「相田君、その覚悟はあるのね？」

シンジ「ケンスケ！早く参号機から脱出してよ！このままじゃ使徒になっちゃうよ！」

ケンスケ「碓、俺はお前が憎い！」

シンジ「何で!？」

ケンスケ「俺は惣流が好きだ！」

シンジ「アスカを!？」

「new page」

ゲンドウ「シンジ、なぜ戦わん」

シンジ「友達を傷付けたくないよ！」

ゲンドウ「違う！私は冬月先生に下剋上をしてユイと結婚した」

コウゾウ「碓!？」

マコト（さすが司令…。）

ゲンドウ「我が息子ながら、情けない…。」

ミサト「立ち上がりなさいシンジ君、あなたの想いのままに！」

「new page」

アスカ「何よ、アタシの気持ちを置き去りにして」

シンジ「アスカも僕のことを好きになつてくれたの？」

アスカ「アタシのためにマグマに飛び込んだりしてくれたじゃない。これが答えよ」

「new page」

ミサト「これは予想の斜め上の展開になったわね」

リツコ「人選を任されたミサトのサービスのせいよ」

#LAS

「new page」

シンジ「アスカのお尻ってさ、セクシーだよね」

アスカ「そう言っただけ振り向かせようとしたってダメよ。こっち側はもつと恥ずかしいんだから」

「new page」

『エヴァンゲリオンANIMA | 46h』(連続小説)

シンジ「アスカ、式号機を捨てて逃げるんだ！」

アスカ「でも…！」

シンジ「さあ、僕の所へ。初号機も式号機も使えないなら量産機は同士討ちするしかない。僕のアスカを奴らの好きにさせてたまるか！」

アスカ「シンジ！アタシはアンタを信じる！」

「new page」

アスカ「それで…いつからアタシはアンタのモノになったわけ？」

シンジ「つい、調子乗っちゃって。ゴメン」

アスカ「謝る必要はないわ、もうアタシの心も身体もシンジに奪われちゃった」

シンジ「えっ？」

アスカ「これ以上恥ずかしい事言わせないでよバカシンジ」(プイッ)

#EoE | Between | to | ANIMA

「new page」

『Help me!』(連続小説)

アスカ「助けて！加持さん！」

リョウジ「悪いな、俺は行けないんだ。けどな…」

シンジ「アスカ！」

アスカ「何で、アンタが式号機に乗っているのよ!？」

レイ「彼女を助けない、それが碇君の願いなのね」

ゲンドウ「レイ！ ロンギヌスの槍をどうするつもりだ！」

「new page」

アスカ「涙でぐちゃぐちゃになった泣き顔を見られたくないから、それ以上近づかないで。命令違反までして、どうしてアタシを助けてくれたの？」

シンジ「アスカが好きだから。僕の一番大切な人だから。誰よりも」

アスカ「… ねえシンジ、デートしようか？」

「new page」

アスカ「参号機が使徒になった時、逃げたシンジには正直期待していなかった。でも、今度はアタシを助けてくれた。アンタの事、見直したわ」

シンジ「これからもアスカと一緒に居ていいかな？」

アスカ「もちろん良いに決まってるでしょ！もうシンジを絶対放さないから！」

「new page」

アスカ「アタシ、エヴァのコアにダイレクトエントリーさせられたんだ…」

シンジ「僕も記憶を消されていたんだ。助けられなくて、ゴメン…」

アスカ「アタシはシンジに巡り合うために、式波・アスカ・ラングレーとして生まれ生きてきたのよ… だからシンジがまた好きだって言ってくれて良かった…」

「new page」

アスカ（シンジってば、どうしてマイナス宇宙でアタシをこの姿で再現したのよ。コネメガネや、綾波タイプはプラグスーツが破けていないのに。アタシだけが特別って事？ アイツは牙の抜けた狼だと思ってたけど、これから襲われたりするの？… ドキドキ）

「new page」

『LASは続くよどこまでも』（2コマ連続小説）

アスカ「シンジ、離れ離れになってもアタシ達、きつと続くと思う」

？」

シンジ「大丈夫だよ。14年間離れていても、また繋がったんだから」

アスカ「地球を何周してでもアンタを見つけてやるから」

シンジ「なんと太陽が昇ってもアスカを待ってるから」

「new page」

シンジ「アスカ、また会えたね」

アスカ「同じ日本で会えるなんて世界は狭いわね、バカシンジ」

「new page」

『Don't you see!』

アスカ「アタシ、シンジが好きだった」

シンジ「背中を向けて言われても、僕は信じないよ。目を見て、本当の事を話してよ」

アスカ「だからもうシンジが好きじゃないって言ってるでしょ!」

シンジ「僕は今のアスカの顔が見たい。反対側に回ろうか?」

アスカ「動くな!」

「new page」

『笑顔の君に逢いたいから』（4コマ連続小説）

シンジ「アスカ、今日はハンバーグを作ってきたよ。ほら、いい匂いがするだろう?冷めないうちに食べよう?」

リツコ「シンジ君」

シンジ「また明日、来ます」

ミサト「もう一カ月近くになるわ。あれじゃ、シンジ君もうつ病になっちゃうわよ」

「new page」

『大切な思い出』

ミサト「シンジ君...」

シンジ「僕はアスカに逢いたいから、その日まで頑張りたいんです」
ペンペン「クエツ（それでこそ漢だ）」

シンジ「またアスカの関西風料理も食べてみたいかな、って」

「new page」

『後悔を取り返す』

シンジ「あの時、僕はアスカに何もしてあげられなかったんです」
ミサト「それはお風呂場で荒れるアスカを見捨てた私も同じだよ」
シンジ「だから、掛け違えたボタンを直したい」

ミサト「そう…でも決して無理はしないで。あなたまで落ち込んで、私は…」

「new page」

『まごころを、君に』

シンジ「アスカ、今日は…」

アスカ「ごめん…！」

シンジ「アスカ!？」

アスカ「今まで、シンジの心を試していたの。人形みたいになったアタシなんか見捨るって。でも一カ月もシンジはアタシの所に来てくれた。こんなに大切に想ってくれる人なんて、シンジが初めて…！」

「new page」

『式波・アスカ・ラングレーが最も言うべき事』

シンジ「僕もアスカの事が好きだったよ」

アスカ「バカシンジ！一人で勝手にどこ行くのよ！」

#新世紀エヴァンゲリオン

#新劇場版

#LAS

#式波・アスカ・ラングレー

#碓シンジ

#アスカ・ラングレー

「new page」

『1年後』

シンジ「アスカ、29歳の誕生日おめでとう」

アスカ「驚いた…久しぶりね」

シンジ「少し距離を置いてみたかったんだ」

アスカ「どう？恋人でなくなった関係になって」

シンジ「逢いたくなかったから飛んで来たんだ。突然だけど、僕と結婚してくれる？」

アスカ「良いわよ」

#シンエヴァアフター

#新世紀エヴァンゲリオン劇場版

[new page]

『アスカ、一日ママになる』

アスカ「今日はシンジのママの命日なのよね？」

シンジ「うん、母さんの事は思い出せないけど」

アスカ「じゃあ今日だけ、シンジのママになって甘やかしてあげる。はい、あーんして」

同人誌でアスカの素敵な笑顔をありがとうございます！

(DM出来ないのでもこちらでお礼申し上げます)

#三次創作

[new page]

『BlueBlueSpringTime』

アスカ「もしも生まれ変わったら、アタシはシンジの幼馴染になりたい。もつともつと一緒に青春時代を送りたかったから」

シンジ「僕も同じ気持ちだよ」

#式波・アスカ・ラングレー

←

#惣流・アスカ・ラングレー

#碇シンジ

#LAS

[new page]

『無敵のエースパイロットの秘密』（連続小説です）

アスカ「何で式号機に毎回シンジとタンDEMエントリーしなくちゃいけないのよー！」

シンジ「これなら勝算が高いってみんなが… 初号機はダミープラグで動くようになったし…」

アスカ「身体をくっ付けるなんてエッチ！ヘンタイ！」
シンジ「狭いんだから仕方ないだろ！」

「new page」

アスカ「アンタにアタシの心を覗かれるなんて最悪！加持さんにも話した事ないのに」

シンジ「ゴメン、でもその事は誰にも言わないよ」

アスカ「当然でしょ！それと・・・責任は取ってもらおうから」

シンジ「責任？」

アスカ「アタシがアンタ以外の男の所に嫁げるわけないでしょ!？」

シンジ「あっ・・・」

「new page」

アスカ「碇司令が初号機を使って自分のためのサードインパクトを起こそうとしていたなんてね・・・」

シンジ「アスカ、一緒に弐号機に乗ろう。ゼーレの量産機と協力して初号機を倒すんだ」

アスカ「量産機が足手まといにならないければいいけどね。アタシとシンジが手と手を繋いだら向かうところ無敵でしょ」

「new page」

『アタシの居場所』

アスカ「エヴァに乗るために作られたアタシは、エヴァと共に消える存在なの」

シンジ「それなら、僕がアスカの居場所になるよ」

アスカ「アタシの身体が目当て？気持ち悪い」

シンジ「違うよ！アスカの事が好きだから」

アスカ「分かってるわよ。これからもそばに居させてねシンジ」

「new page」

『夢の中へ』

アスカ「どこにあるのかしら・・・部屋の中は探し尽くしたのに」

シンジ「そろそろユニゾンの特訓を始めないとミサトさんに怒られるよ」

アスカ「分かったわよ」

「new page」

シンジ「…それで探し物は見つかったの？」

アスカ「ううん、その代わり良い物を見つけたから」

シンジ「何？」

アスカ「幸せ」

「new page」

『マイクロビキニ』（マグマダイバー後日談）

シンジ「この温泉は水着なら混浴可だって話だけど」

アスカ「ジャー！お待たせ！」

シンジ「(ゴボゴボゴボ)」

アスカ「お礼のつもりだったけど、サービスし過ぎたか」

「new page」

シンジ「今夜眠れないのはアスカのせいだ！」

アスカ「ミサトは!？」

ミサト「シンちゃん、もう飲めない…ZZZ」

「new page」

『普通の日』

シンジ「タマネギが安いね」

アスカ「夕ご飯はハンバーグ！」

ミサト「ただいま」

シンジ「ミサトさんお帰りなさい」

ミサト「お風呂空いたわよ」

アスカ「一緒に入ろっか」

ミサト「キスまではOKだけどそれ以上はダメよ♪」

アスカ「湯冷めするから近くに來なさいよ」

#葛城家の日常

#LAS

「new page」

『ふいふい』

アスカ「すうすう…」

シンジ「アスカ？眠ってるの？」

(頬をつつく)

シンジ(アスカのほつぺた、ぷにぷにだ。じゃあこっちはもつと...)

(ぷにぷに...ぷにぷに...ぷにぷに...)

アスカ「調子に乗るんじゃない!」

ペンペン(胸をつつかれたら目を覚ますに決まってるだろうが)